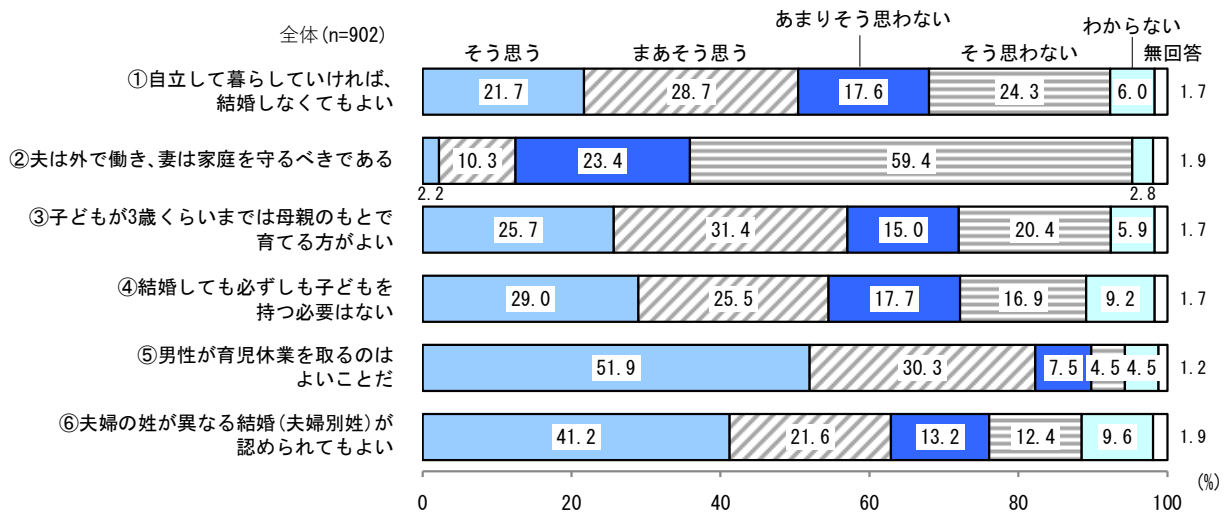


2. 男女平等や役割分担について

問15 結婚や家庭等について

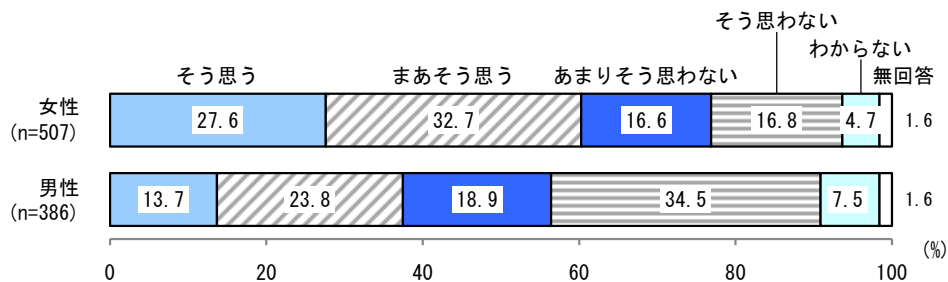
問15 結婚や家庭等について、あなたのご意見をおうかがいします。あなたのお考えに近いものはどれですか。(①～⑥の項目ごとに○はそれぞれ1つずつ)

・結婚や家庭等については、「そう思う」と「まあそう思う」を合わせた『賛成意向』は「⑤男性が育児休業を取るの
はよいことだ」で82.2%と最も高く、次いで「⑥夫婦の姓が異なる結婚(夫婦別姓)が認められてもよい」が62.8%、「③子どもが3歳くらいまでは母親のもとで育てる方がよい」が57.1%となっています。

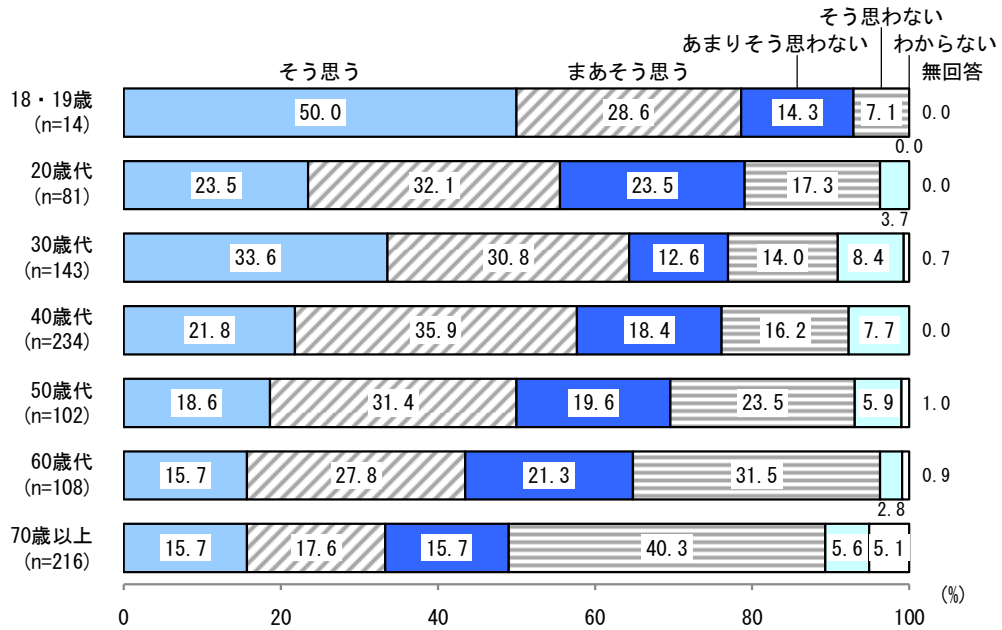


<①自立して暮らしていければ、結婚しなくてもよい>

・性別にみると、女性は男性よりも『賛成意向』の割合が22.8ポイント高く、男性は女性よりも『反対意向』の割合が20.5ポイント高くなっています。



・年代別にみると、概ね若い年代ほど『賛成意向』の割合が高く、年代が上がるほど『反対意向』の割合が高い傾向にあります。

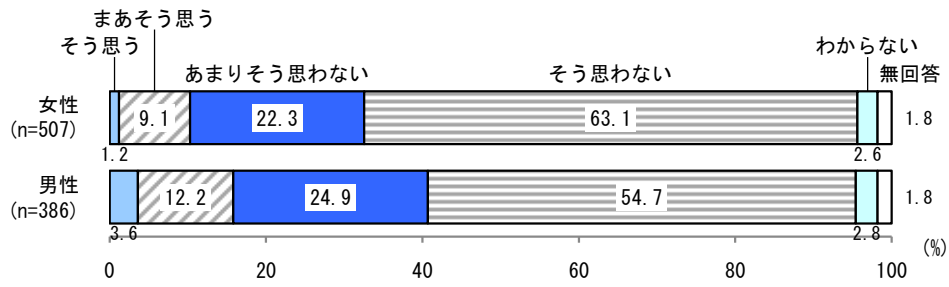


・性年代別にみると、男性60歳代で「そう思わない」の割合が50.0%となっている一方で、女性60歳代では33.3ポイント低くなっています。また、男性70歳以上で「そう思わない」の割合が54.8%となっている一方で、女性70歳以上では28.7ポイント低くなっています。

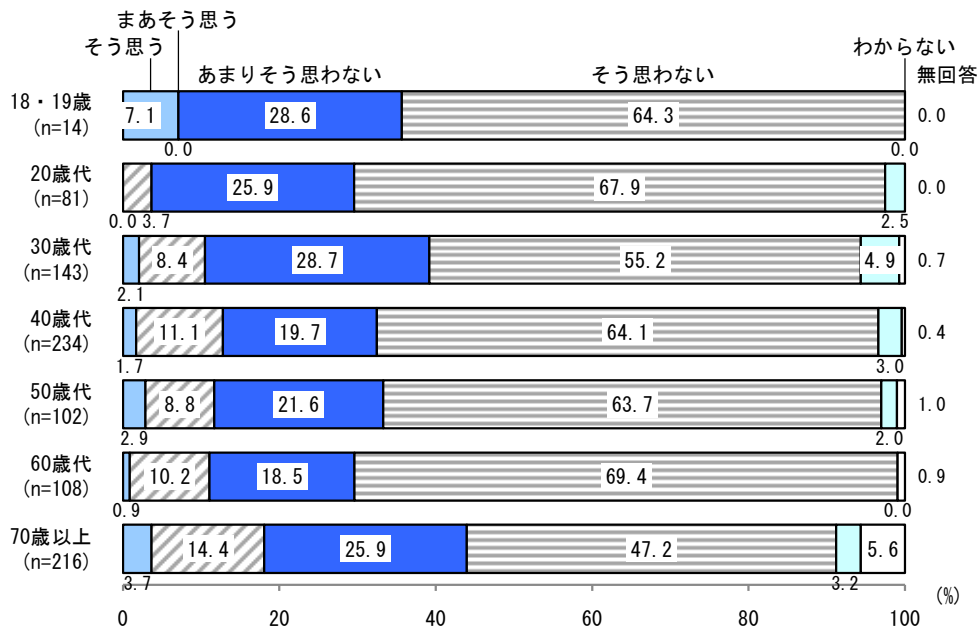
	全体	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	902	21.7	28.7	17.6	24.3	6.0	1.7
女性18・19歳	5	40.0	20.0	20.0	20.0	-	-
女性20歳代	44	29.5	31.8	25.0	11.4	2.3	-
女性30歳代	94	40.4	31.9	10.6	10.6	5.3	1.1
女性40歳代	138	27.5	36.2	15.9	14.5	5.8	-
女性50歳代	54	18.5	38.9	20.4	16.7	3.7	1.9
女性60歳代	60	23.3	38.3	20.0	16.7	-	1.7
女性70歳以上	111	22.5	24.3	15.3	26.1	7.2	4.5
男性18・19歳	7	42.9	42.9	14.3	-	-	-
男性20歳代	35	14.3	34.3	20.0	25.7	5.7	-
男性30歳代	49	20.4	28.6	16.3	20.4	14.3	-
男性40歳代	95	13.7	34.7	22.1	18.9	10.5	-
男性50歳代	46	19.6	23.9	17.4	32.6	6.5	-
男性60歳代	48	6.3	14.6	22.9	50.0	6.3	-
男性70歳以上	104	8.7	10.6	16.3	54.8	3.8	5.8

<②夫は外で働き、妻は家庭で守るべきである>

・性別にみると、女性は男性よりも『反対意向』の割合が5.8ポイント高くなっています。



・年代別にみると、全ての年代で『反対意向』の割合が70%を超えており、20歳代では93.8%となっています。



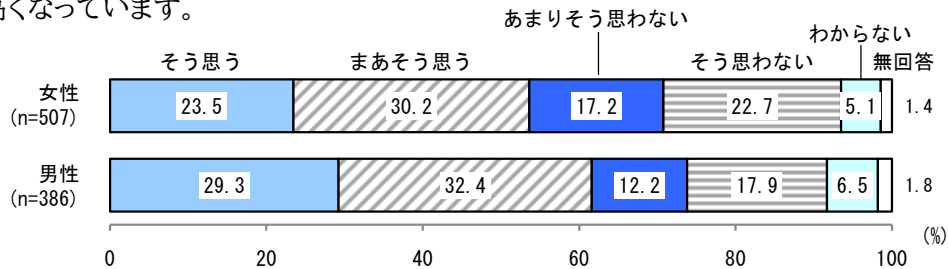
・性年代別にみると、男性50歳代で「あまりそう思わない」の割合が32.6%となっている一方で、女性50歳代では21.5ポイント低くなっています。また、女性50歳代で「そう思わない」の割合が74.1%となっている一方で、男性50歳代では19.8ポイント低くなっています。

(%)

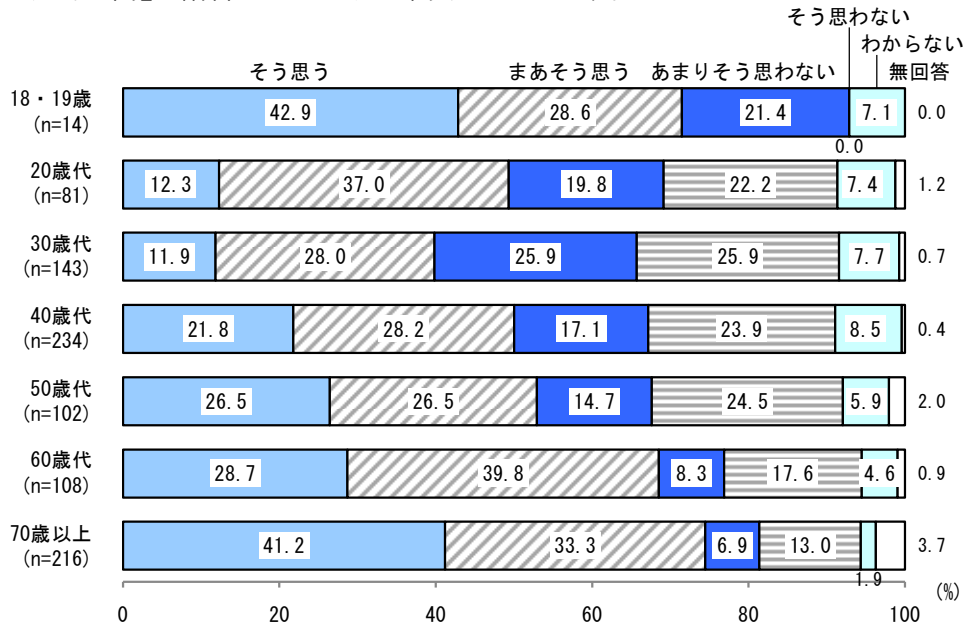
	全 体	そう 思う	ま あ そ う 思 う	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答
全 体	902	2.2	10.3	23.4	59.4	2.8	1.9
女性18・19歳	5	-	-	40.0	60.0	-	-
女性20歳代	44	-	2.3	29.5	65.9	2.3	-
女性30歳代	94	-	7.4	27.7	61.7	2.1	1.1
女性40歳代	138	1.4	10.9	19.6	64.5	3.6	-
女性50歳代	54	-	11.1	11.1	74.1	1.9	1.9
女性60歳代	60	-	6.7	18.3	73.3	-	1.7
女性70歳以上	111	3.6	11.7	24.3	51.4	3.6	5.4
男性18・19歳	7	14.3	-	28.6	57.1	-	-
男性20歳代	35	-	5.7	22.9	68.6	2.9	-
男性30歳代	49	6.1	10.2	30.6	42.9	10.2	-
男性40歳代	95	2.1	11.6	20.0	63.2	2.1	1.1
男性50歳代	46	6.5	6.5	32.6	54.3	-	-
男性60歳代	48	2.1	14.6	18.8	64.6	-	-
男性70歳以上	104	3.8	17.3	26.9	43.3	2.9	5.8

<③子どもが3歳くらいまでは母親のもとで育てる方がよい>

・性別にみると、女性は男性よりも『反対意向』の割合が9.8ポイント高く、男性は女性よりも『賛成意向』の割合が8.0ポイント高くなっています。



・年代別にみると、18・19歳、50歳～70歳以上で『賛成意向』の割合が50%を超え高くなっています。一方で、20～40歳代で『反対意向』の割合が40%を超え高くなっています。



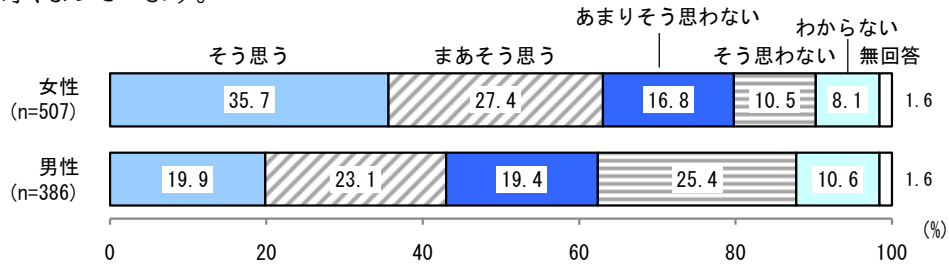
・性年代別にみると、男性50歳代で「そう思う」の割合が39.1%となっている一方で、女性50歳代では22.4ポイント低くなっています。また、男性60歳代で「そう思う」の割合が39.6%となっている一方で、女性50歳代では19.6ポイント低くなっています。

(%)

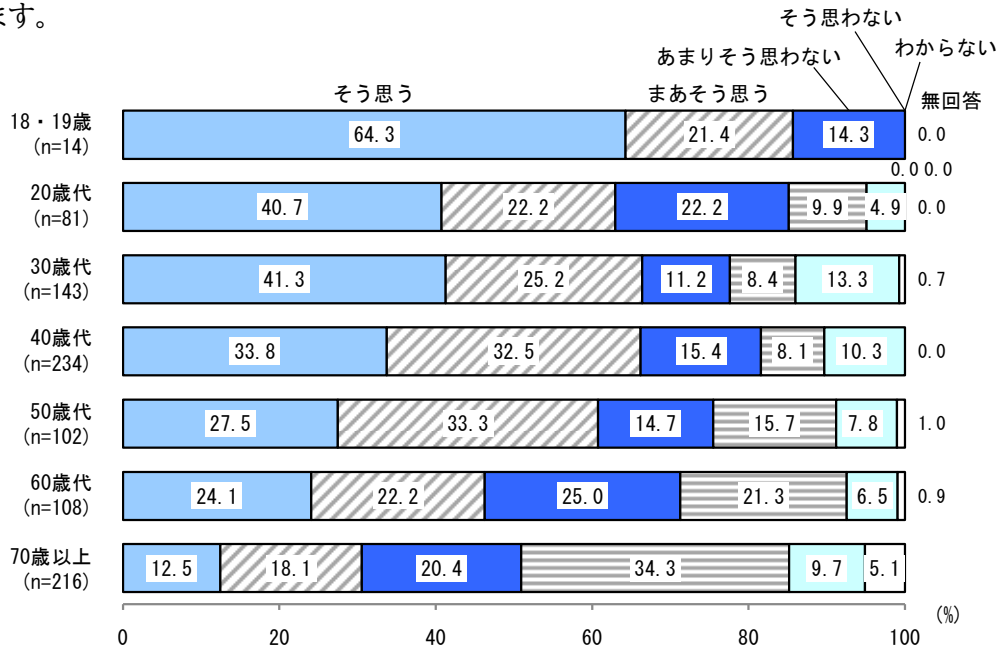
	全体	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	902	25.7	31.4	15.0	20.4	5.9	1.7
女性18・19歳	5	80.0	-	20.0	-	-	-
女性20歳代	44	11.4	43.2	18.2	18.2	9.1	-
女性30歳代	94	8.5	27.7	30.9	26.6	5.3	1.1
女性40歳代	138	23.9	27.5	16.7	24.6	7.2	-
女性50歳代	54	16.7	24.1	16.7	31.5	9.3	1.9
女性60歳代	60	20.0	38.3	13.3	25.0	1.7	1.7
女性70歳以上	111	43.2	30.6	8.1	13.5	0.9	3.6
男性18・19歳	7	28.6	42.9	28.6	-	-	-
男性20歳代	35	14.3	28.6	20.0	28.6	5.7	2.9
男性30歳代	49	18.4	28.6	16.3	24.5	12.2	-
男性40歳代	95	18.9	28.4	17.9	23.2	10.5	1.1
男性50歳代	46	39.1	28.3	13.0	17.4	-	2.2
男性60歳代	48	39.6	41.7	2.1	8.3	8.3	-
男性70歳以上	104	39.4	35.6	5.8	12.5	2.9	3.8

<④結婚しても必ずしも子どもを持つ必要はない>

・性別にみると、女性は男性よりも『賛成意向』の割合が20.1ポイント高く、男性は女性よりも『反対意向』の割合が17.5ポイント高くなっています。



・年代別にみると、『賛成意向』は概ね若い年代ほど高い傾向にある一方で、『反対意向』は年代が上がるほど高い傾向にあります。



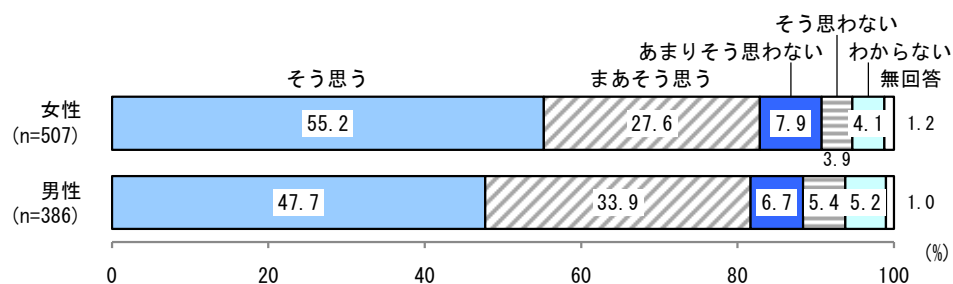
・性年代別にみると、女性20歳代で「そう思う」の割合が52.3%となっている一方で、男性30歳代では29.4ポイント低くなっています。また、女性30歳代で「そう思う」の割合が53.2%となっている一方で、男性30歳代では34.8ポイント低くなっています。

(%)

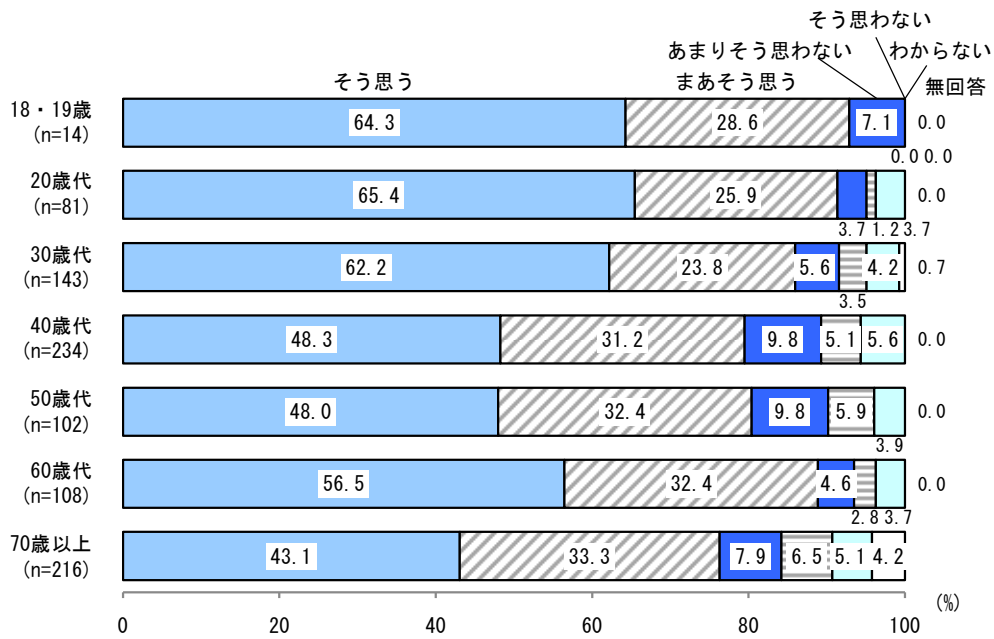
	全 体	そ う 思 う	ま あ そ う 思 う	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答
全 体	902	29.0	25.5	17.7	16.9	9.2	1.7
女性18・19歳	5	40.0	20.0	40.0	-	-	-
女性20歳代	44	52.3	15.9	31.8	-	-	-
女性30歳代	94	53.2	19.1	10.6	6.4	9.6	1.1
女性40歳代	138	34.8	39.1	11.6	5.1	9.4	-
女性50歳代	54	31.5	38.9	11.1	9.3	7.4	1.9
女性60歳代	60	31.7	25.0	21.7	15.0	5.0	1.7
女性70歳以上	111	19.8	20.7	20.7	23.4	10.8	4.5
男性18・19歳	7	71.4	28.6	-	-	-	-
男性20歳代	35	22.9	31.4	11.4	22.9	11.4	-
男性30歳代	49	18.4	36.7	12.2	12.2	20.4	-
男性40歳代	95	32.6	22.1	21.1	12.6	11.6	-
男性50歳代	46	23.9	26.1	19.6	23.9	6.5	-
男性60歳代	48	14.6	18.8	29.2	29.2	8.3	-
男性70歳以上	104	4.8	15.4	20.2	45.2	8.7	5.8

<⑤男性が育児休業を取るのはいいことだ>

・性別にみると、女性は男性よりも「そう思う」の割合が7.5ポイント高くなっています。



・年代別にみると、全ての年代で『賛成意向』の割合が75%を超えており、18・19歳で92.9%と高くなっています。

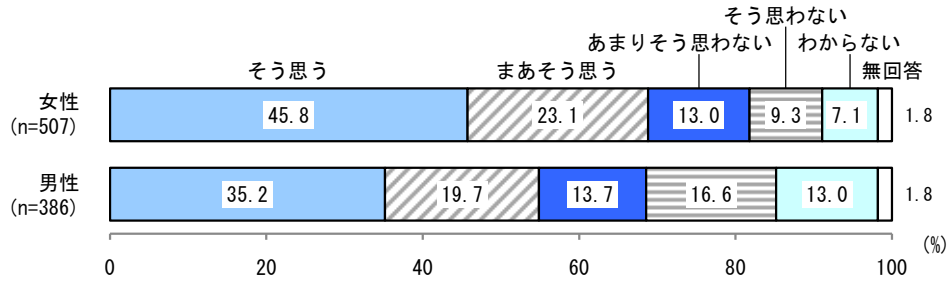


・性年代別にみると、女性50歳で「そう思う」の割合が57.4%となっている一方で、男性50歳では20.4ポイント低くなっています。

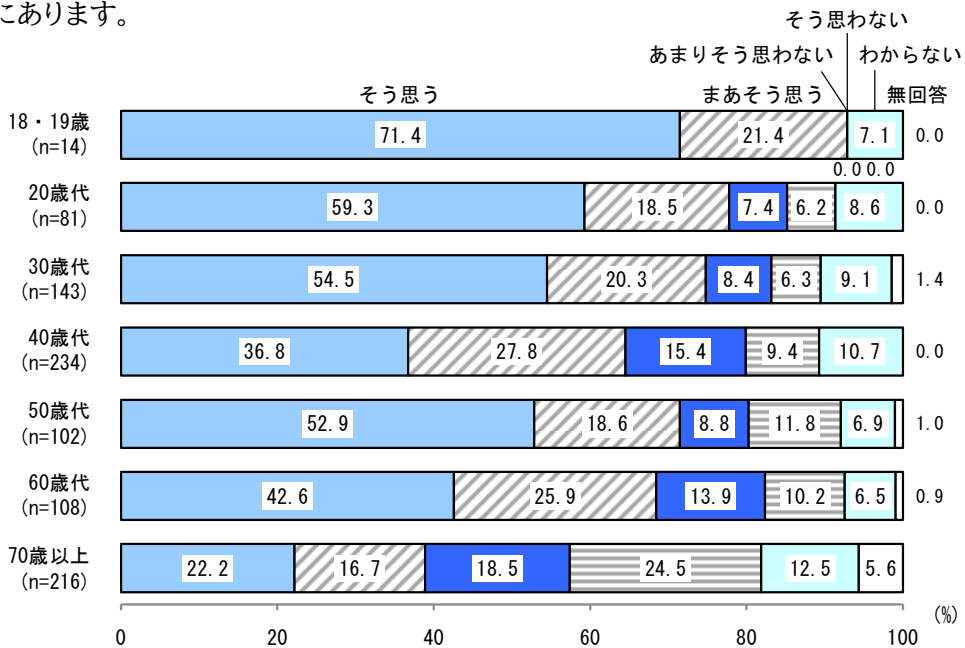
	全体	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
全体	902	51.9	30.3	7.5	4.5	4.5	1.2
女性18・19歳	5	80.0	20.0	-	-	-	-
女性20歳代	44	59.1	27.3	6.8	2.3	4.5	-
女性30歳代	94	63.8	22.3	6.4	4.3	2.1	1.1
女性40歳代	138	52.9	26.1	11.6	2.9	6.5	-
女性50歳代	54	57.4	27.8	9.3	3.7	1.9	-
女性60歳代	60	60.0	30.0	3.3	3.3	3.3	-
女性70歳以上	111	44.1	33.3	7.2	6.3	4.5	4.5
男性18・19歳	7	57.1	42.9	-	-	-	-
男性20歳代	35	71.4	25.7	-	-	2.9	-
男性30歳代	49	59.2	26.5	4.1	2.0	8.2	-
男性40歳代	95	42.1	37.9	7.4	8.4	4.2	-
男性50歳代	46	37.0	39.1	8.7	8.7	6.5	-
男性60歳代	48	52.1	35.4	6.3	2.1	4.2	-
男性70歳以上	104	42.3	32.7	8.7	6.7	5.8	3.8

<⑥夫婦の姓が異なる結婚(夫婦別姓)が認められてもよい>

・性別にみると、女性は男性よりも『賛成意向』の割合が14.0ポイント高く、男性は女性よりも『反対意向』の割合が8.0ポイント高くなっています。



・年代別にみると、概ね若い年代ほど『賛成意向』の割合が高い傾向にあり、年代が上がるほど『反対意向』の割合が高い傾向にあります。



・性年代別にみると、女性20歳代で「そう思う」の割合が68.2%となっている一方で、男性20歳代では22.5ポイント低くなっています。また、女性60歳で「まあそう思う」の割合が33.3%となっている一方で、男性60歳では16.5ポイント低くなっています。

(%)

	全 体	そ う 思 う	ま あ そ う 思 う	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答
全 体	902	41.2	21.6	13.2	12.4	9.6	1.9
女性18・19歳	5	60.0	40.0	-	-	-	-
女性20歳代	44	68.2	15.9	9.1	-	6.8	-
女性30歳代	94	59.6	21.3	8.5	5.3	4.3	1.1
女性40歳代	138	42.0	29.7	13.8	5.8	8.7	-
女性50歳代	54	59.3	16.7	11.1	7.4	3.7	1.9
女性60歳代	60	43.3	33.3	13.3	6.7	1.7	1.7
女性70歳以上	111	23.4	16.2	18.9	23.4	12.6	5.4
男性18・19歳	7	71.4	14.3	-	-	14.3	-
男性20歳代	35	45.7	22.9	5.7	14.3	11.4	-
男性30歳代	49	44.9	18.4	8.2	8.2	18.4	2.0
男性40歳代	95	29.5	24.2	17.9	14.7	13.7	-
男性50歳代	46	47.8	19.6	6.5	17.4	8.7	-
男性60歳代	48	41.7	16.7	14.6	14.6	12.5	-
男性70歳以上	104	21.2	17.3	18.3	25.0	12.5	5.8

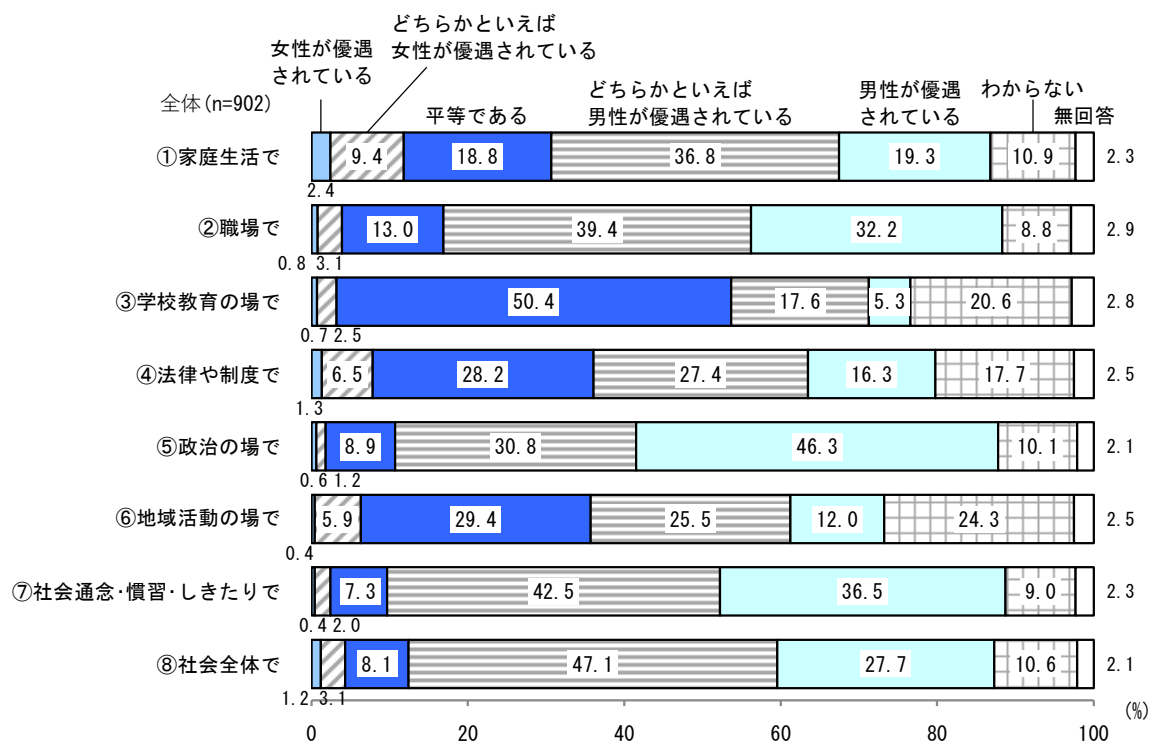
問16 男女の地位について

問16 現在の日本の社会での男女の地位は、それぞれの分野でどの程度、平等になっていると思いますか。
 (①～⑧の項目ごとに○はそれぞれ1つずつ)

・男女の地位については、全ての項目において「男性が優遇されている」と「どちらかといえば男性が優遇されている」を合わせた『男性優遇』意識が、「女性が優遇されている」と「どちらかといえば女性が優遇されている」を合わせた『女性優遇』意識を上回っています。

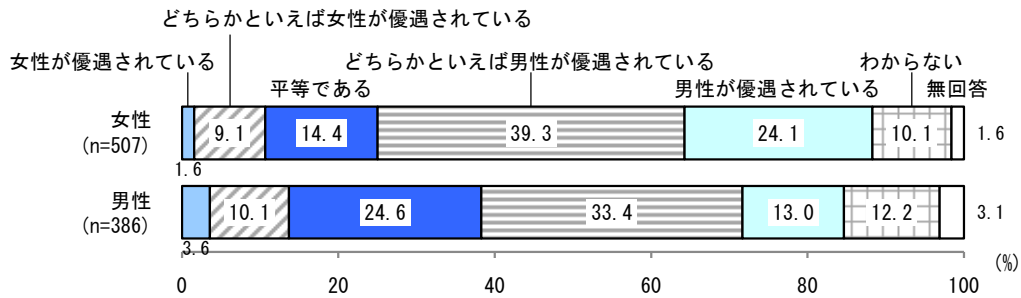
・『男性優遇』意識が高い順に、「⑦社会通念・慣習・しきたりで」(79.0%)、「⑤政治の場で」(77.1%)、「⑧社会全体で」(74.8%)となっています。

・一方、「平等である」の割合が高い項目としては、順に「③学校教育の場で」(50.4%)、「⑥地域活動の場で」(29.4%)、「④法律や制度で」(28.2%)となっています。

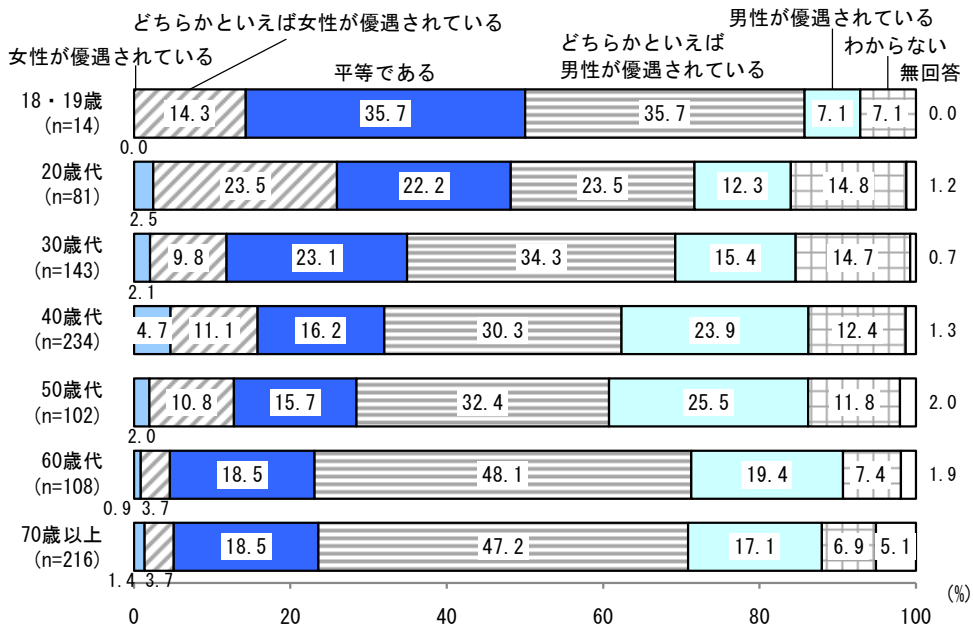


<①家庭生活で>

・性別にみると、女性は男性よりも『男性優遇』意識の割合が17.0ポイント高くなっています。



・年代別にみると、概ね年代が上がるほど『男性優遇』意識の割合が高い傾向にあります。一方で、20歳代で『女性優遇』意識が26.0%と他の年代より高くなっています。



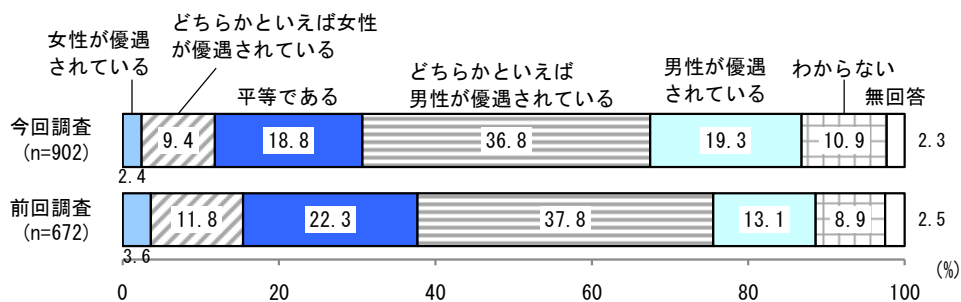
・性年代別にみると、女性50歳代で「男性が優遇されている」の割合が38.9%となっている一方で、男性50歳代では30.2ポイント低くなっています。また、男性60歳代で「平等である」の割合が29.2%となっている一方で、女性60歳代で19.2ポイント低くなっています。加えて、女性60歳代で「どちらかといえば男性が優遇されている」の割合が56.7%となっている一方で、男性60歳代では19.2ポイント低くなっています。

(%)

	全 体	女性 が優 遇さ れて いる	ど ち ら か と い え ば 女 性 が 優 遇 さ れ て い る	平 等 で あ る	ど ち ら か と い え ば 男 性 が 優 遇 さ れ て い る	男 性 が 優 遇 さ れ て い る	わ か ら な い	無 回 答
全 体	902	2.4	9.4	18.8	36.8	19.3	10.9	2.3
女性18・19歳	5	-	20.0	60.0	20.0	-	-	-
女性20歳代	44	2.3	22.7	25.0	25.0	11.4	13.6	1.1
女性30歳代	94	2.1	9.6	18.1	36.2	21.3	11.7	1.9
女性40歳代	138	2.2	8.0	12.3	37.0	26.8	12.3	2.7
女性50歳代	54	1.9	9.3	7.4	33.3	38.9	7.4	2.9
女性60歳代	60	-	3.3	10.0	56.7	21.7	6.7	1.1
女性70歳以上	111	0.9	7.2	13.5	45.0	22.5	8.1	2.1
男性18・19歳	7	-	14.3	28.6	42.9	-	14.3	-
男性20歳代	35	2.9	25.7	17.1	20.0	14.3	17.1	1.4
男性30歳代	49	2.0	10.2	32.7	30.6	4.1	20.4	1.7
男性40歳代	95	8.4	15.8	21.1	21.1	20.0	12.6	-
男性50歳代	46	2.2	13.0	26.1	30.4	8.7	17.4	-
男性60歳代	48	2.1	4.2	29.2	37.5	16.7	8.3	2.2
男性70歳以上	104	1.9	-	24.0	49.0	11.5	5.8	7.7

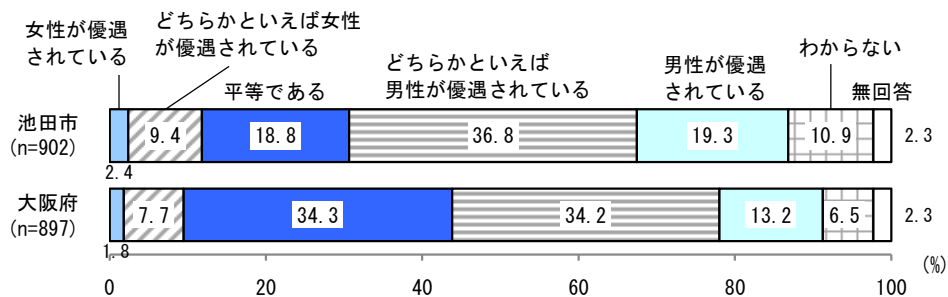
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「男性が優遇されている」の割合が6.2ポイント高くなっています。



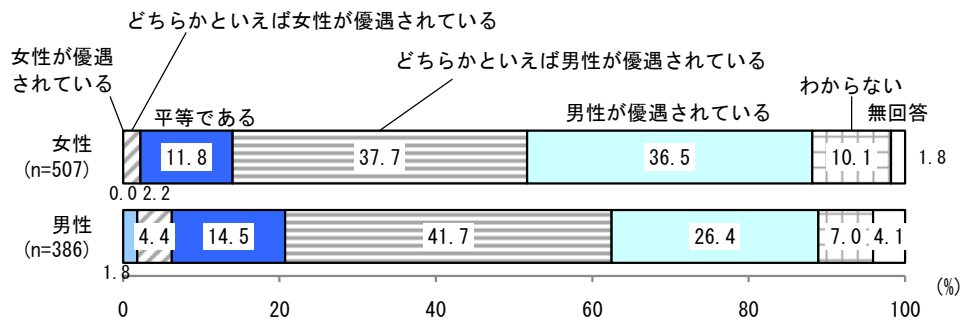
◇ 大阪府調査との比較

・大阪府調査と比べると、池田市は「男性が優遇されている」の割合が6.1ポイント高く、「平等である」の割合が15.5ポイント低くなっています。

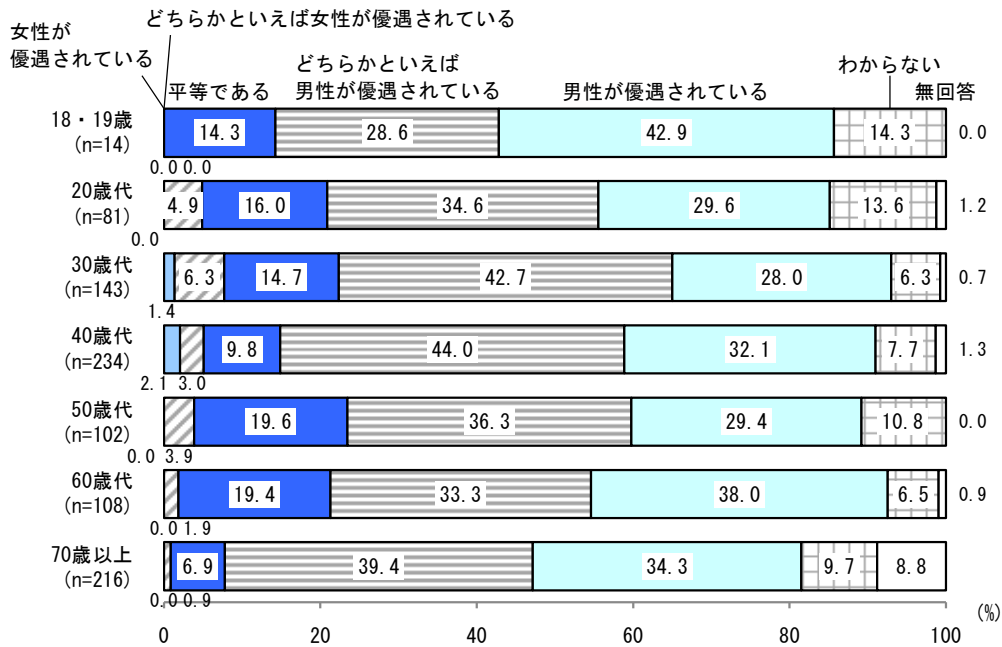


<②職場で>

・性別にみると、女性は男性よりも『男性優遇』意識の割合が6.1ポイント高くなっています。



・年代別にみると、20歳代以外の年代で『男性優遇』意識の割合が70%を超えている一方で、20歳代では64.2%と他の年代より低くなっています。



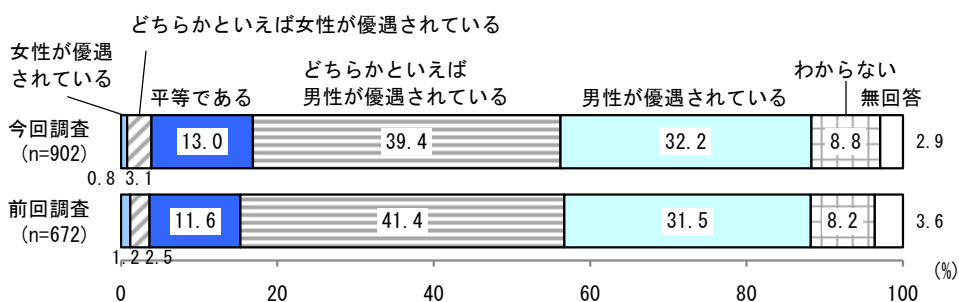
・性年代別にみると、男性50歳代で「平等である」の割合が28.3%となっている一方で、女性50歳代では15.3ポイント低くなっています。また、女性50歳代で「男性が優遇されている」の割合が40.7%となっている一方で、男性50歳代では25.5ポイント低くなっています。

(%)

	全 体	女 性 が 優 遇 さ れ て い る	ど ち ら か と い え ば 女 性 が 優 遇 さ れ て い る	平 等 で あ る	ど ち ら か と い え ば 男 性 が 優 遇 さ れ て い る	男 性 が 優 遇 さ れ て い る	わ か ら な い	無 回 答
全 体	902	0.8	3.1	13.0	39.4	32.2	8.8	2.9
女性18・19歳	5	-	-	-	40.0	40.0	20.0	-
女性20歳代	44	-	4.5	18.2	29.5	29.5	18.2	1.1
女性30歳代	94	-	5.3	14.9	38.3	33.0	7.4	-
女性40歳代	138	-	1.4	10.1	42.0	36.2	8.7	5.4
女性50歳代	54	-	1.9	13.0	35.2	40.7	9.3	2.9
女性60歳代	60	-	1.7	15.0	35.0	41.7	6.7	1.1
女性70歳以上	111	-	-	7.2	36.9	37.8	12.6	2.1
男性18・19歳	7	-	-	28.6	14.3	42.9	14.3	-
男性20歳代	35	-	5.7	11.4	40.0	31.4	8.6	1.4
男性30歳代	49	4.1	8.2	14.3	51.0	18.4	4.1	-
男性40歳代	95	5.3	5.3	9.5	46.3	26.3	6.3	-
男性50歳代	46	-	6.5	28.3	39.1	15.2	10.9	-
男性60歳代	48	-	2.1	25.0	31.3	33.3	6.3	-
男性70歳以上	104	-	1.9	6.7	42.3	29.8	6.7	12.5

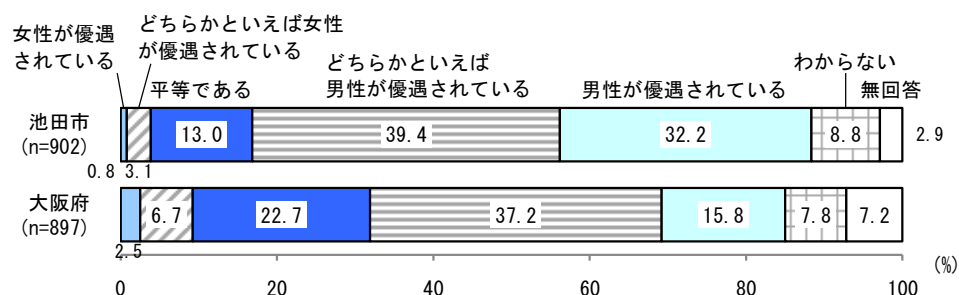
◇ 前回調査との比較

・前回調査との大きな差はみられません。



◇ 大阪府調査との比較

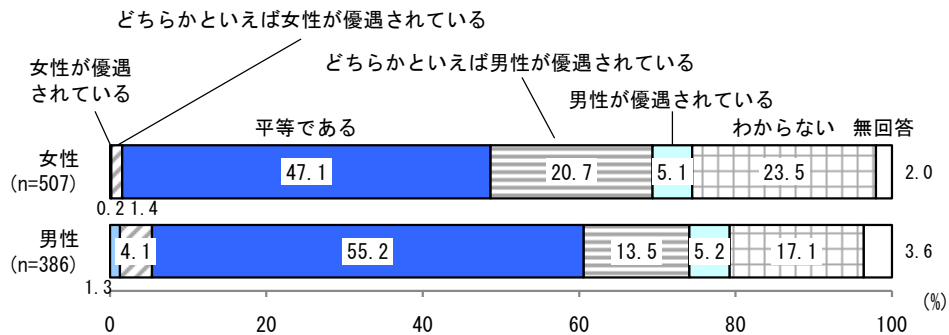
・大阪府調査と比べると、池田市は「男性が優遇されている」の割合が16.4ポイント高く、「平等である」の割合が9.7ポイント低くなっています。



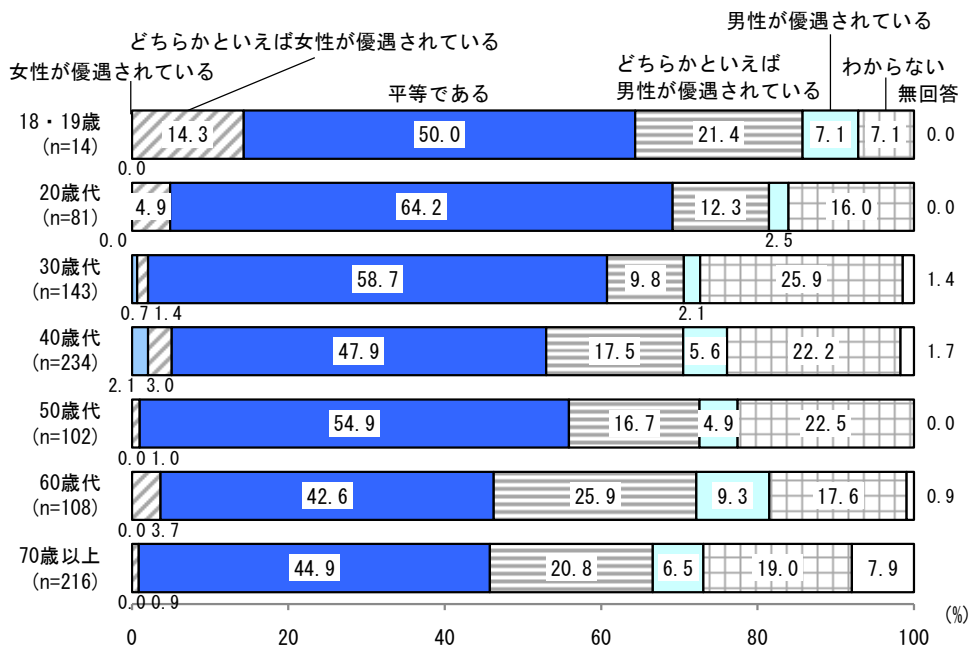
※大阪府調査では「職場の中で」、本調査では「職場で」と項目がやや異なることに注意が必要です。

<③学校教育の場で>

・性別にみると、女性は男性よりも『男性優遇』意識の割合が7.1ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも『平等である』の割合が8.1ポイント高くなっています。



・年代別にみると、概ね若い年代ほど『平等である』の割合が高い傾向にあります。一方で、60歳代で『男性優遇』意識の割合が高く、35.2%となっています。



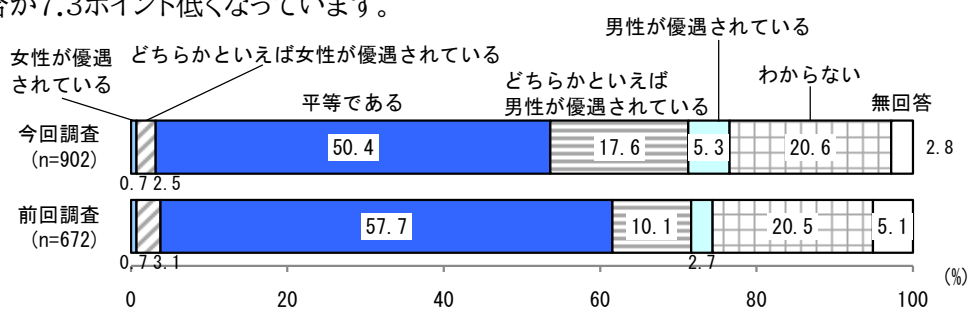
・性年代別にみると、男性60歳代で「平等である」の割合が56.3%となっている一方で、女性60歳代では24.6ポイント低くなっています。また、女性60歳代で「どちらかといえば男性が優遇されている」の割合が36.7%となっている一方で、男性60歳代では24.2ポイント低くなっています。

(%)

	全 体	女性 が優 遇さ れて いる	ど ち ら か と い え ば 女 性 が 優 遇 さ れ て い る	平 等 で あ る	ど ち ら か と い え ば 男 性 が 優 遇 さ れ て い る	男 性 が 優 遇 さ れ て い る	わ か ら な い	無 回 答
全 体	902	0.7	2.5	50.4	17.6	5.3	20.6	2.8
女性18・19歳	5	-	-	80.0	20.0	-	-	-
女性20歳代	44	-	2.3	63.6	13.6	-	20.5	2.1
女性30歳代	94	-	-	59.6	9.6	3.2	25.5	-
女性40歳代	138	0.7	2.2	44.2	21.0	4.3	25.4	4.5
女性50歳代	54	-	-	51.9	13.0	7.4	27.8	-
女性60歳代	60	-	3.3	31.7	36.7	10.0	18.3	1.1
女性70歳以上	111	-	0.9	38.7	27.0	6.3	22.5	2.1
男性18・19歳	7	-	28.6	42.9	14.3	-	14.3	-
男性20歳代	35	-	8.6	62.9	11.4	5.7	11.4	2.2
男性30歳代	49	2.0	4.1	57.1	10.2	-	26.5	-
男性40歳代	95	4.2	4.2	52.6	12.6	7.4	17.9	-
男性50歳代	46	-	2.2	60.9	19.6	2.2	15.2	-
男性60歳代	48	-	4.2	56.3	12.5	8.3	16.7	-
男性70歳以上	104	-	1.0	51.9	14.4	5.8	15.4	11.5

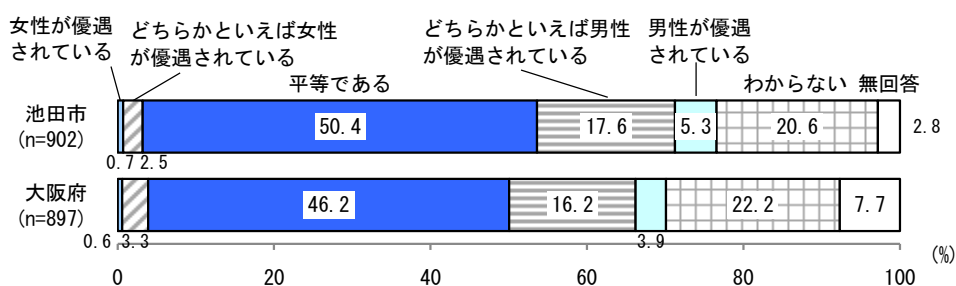
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「どちらかといえば男性が優遇されている」の割合が7.5ポイント高く、「平等である」の割合が7.3ポイント低くなっています。



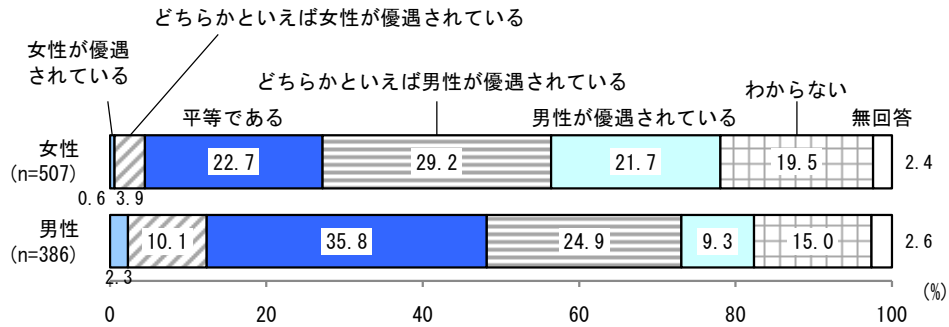
◇ 大阪府調査との比較

・大阪府調査との大きな差はみられません。

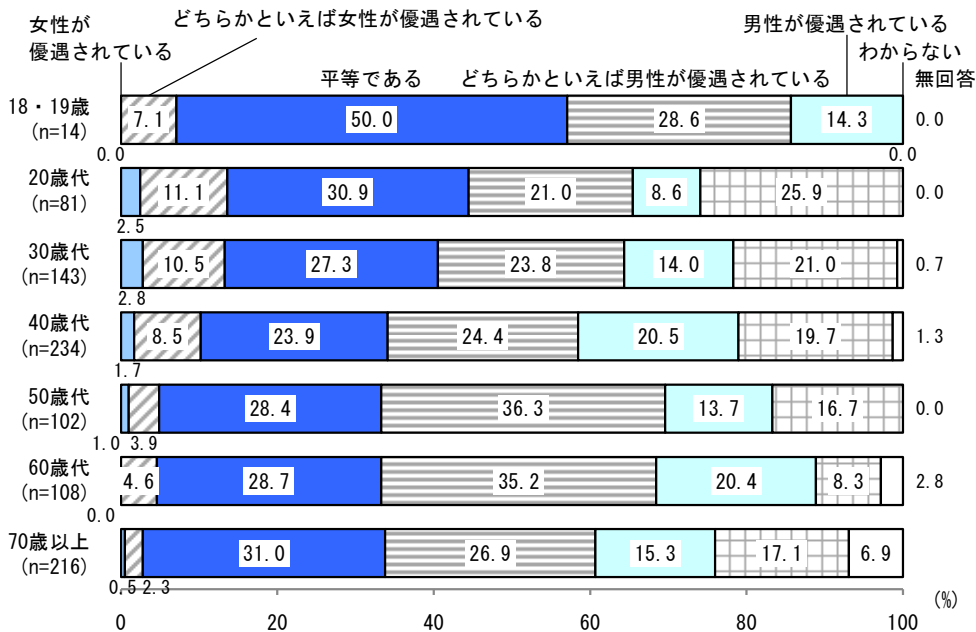


<④法律や制度で>

・性別にみると、女性は男性よりも『男性優遇』意識の割合が16.7ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも『女性優遇』意識の割合が7.9ポイント高く、「平等である」の割合が13.1ポイント高くなっています。



・年代別にみると、『女性優遇』意識の割合が20歳代で13.6%、30歳代で13.3%、40歳代で10.2%と他の年代より高くなっています。また、60歳代で『男性優遇』意識の割合が55.6%と高くなっています。



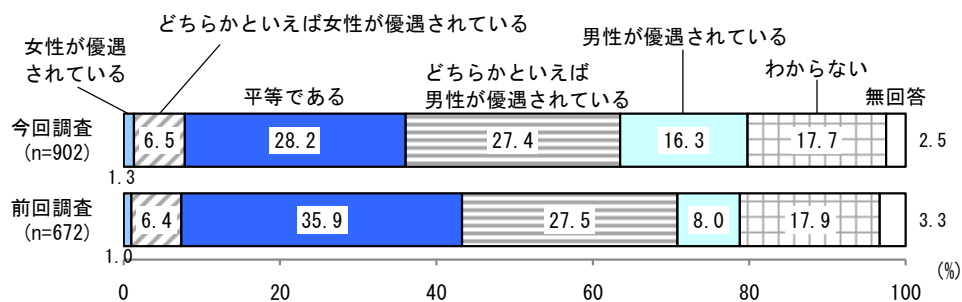
・性年代別にみると、男性50歳代で「平等である」の割合が43.5%となっている一方で、女性50歳代では26.8ポイント低くなっています。また、女性50歳代で「男性が優遇されている」の割合が22.2%となっている一方で、男性50歳代では17.9ポイント低くなっています。

(%)

	全 体	女性 が優 遇さ れて いる	ど ち ら か と い え ば 女 性 が 優 遇 さ れ て い る	平 等 で あ る	ど ち ら か と い え ば 男 性 が 優 遇 さ れ て い る	男 性 が 優 遇 さ れ て い る	わ か ら な い	無 回 答
全 体	902	1.3	6.5	28.2	27.4	16.3	17.7	2.5
女性18・19歳	5	-	20.0	60.0	-	20.0	-	-
女性20歳代	44	-	6.8	34.1	20.5	11.4	27.3	-
女性30歳代	94	1.1	5.3	24.5	28.7	17.0	22.3	1.1
女性40歳代	138	0.7	5.1	18.1	26.1	27.5	21.0	1.4
女性50歳代	54	1.9	1.9	16.7	40.7	22.2	16.7	-
女性60歳代	60	-	3.3	21.7	38.3	23.3	10.0	3.3
女性70歳以上	111	-	0.9	24.3	27.9	20.7	19.8	6.3
男性18・19歳	7	-	-	57.1	42.9	-	-	-
男性20歳代	35	5.7	17.1	28.6	20.0	5.7	22.9	-
男性30歳代	49	6.1	20.4	32.7	14.3	8.2	18.4	-
男性40歳代	95	3.2	13.7	31.6	22.1	10.5	17.9	1.1
男性50歳代	46	-	6.5	43.5	30.4	4.3	15.2	-
男性60歳代	48	-	6.3	37.5	31.3	16.7	6.3	2.1
男性70歳以上	104	1.0	3.8	38.5	26.0	9.6	13.5	7.7

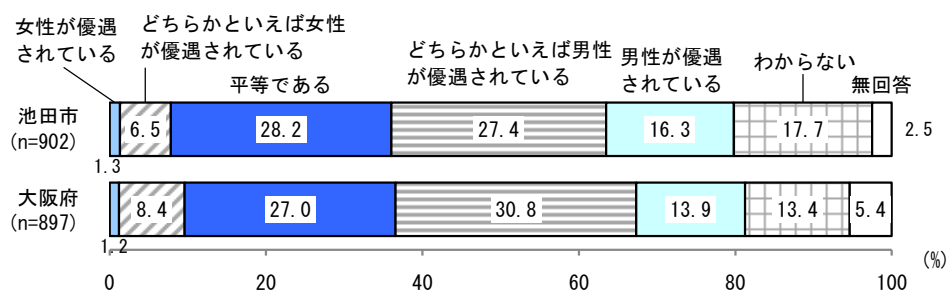
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「男性が優遇されている」の割合が8.3ポイント高く、「平等である」の割合が7.7ポイント低くなっています。



◇ 大阪府調査との比較

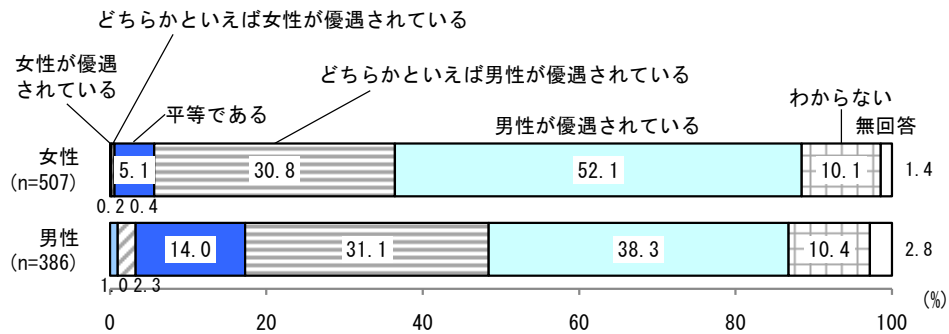
・大阪府調査との大きな差はみられません。



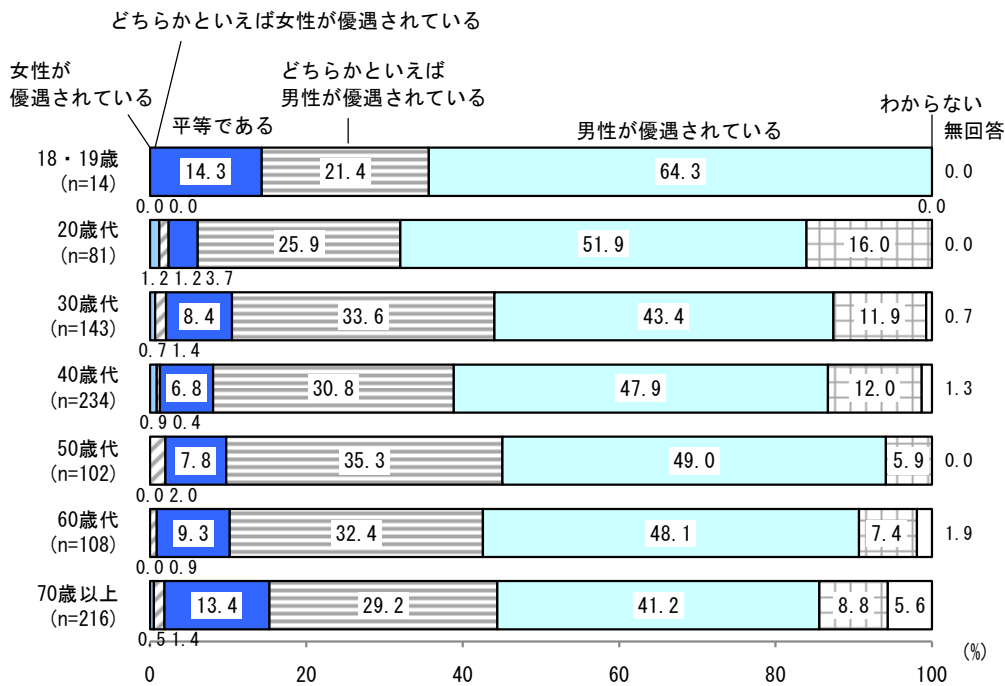
※大阪府調査では「法律や制度の上で」、本調査では「法律や制度で」と項目がやや異なることに注意が必要です。

<⑤政治の場で>

・性別にみると、女性は男性よりも『男性優遇』意識の割合が13.5ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも「平等である」の割合が8.9ポイント高くなっています。



・年代別にみると、全ての年代で『男性優遇』意識の割合が70%を超えており、18・19歳で85.7%と高くなっています。



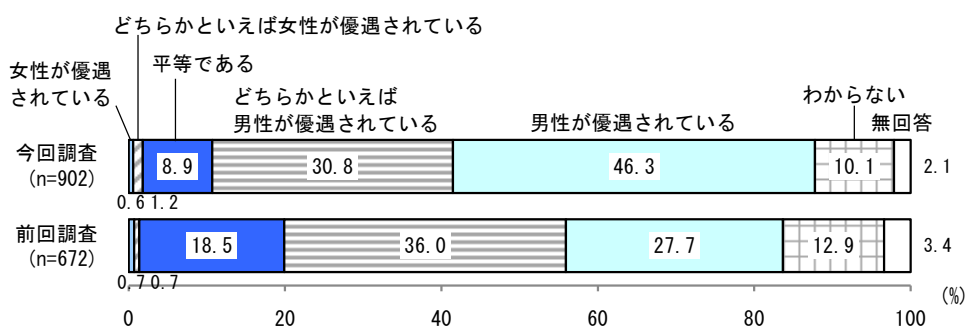
・性年代別にみると、女性30歳代で「男性が優遇されている」の割合が51.1%となっている一方で、男性30歳代では22.5ポイント低くなっています。また、女性50歳代で「男性が優遇されている」の割合が61.1%となっている一方で、男性50歳代では26.3ポイント低くなっています。

(%)

	全 体	女性 が優 遇さ れて いる	ど ち ら か と い え ば 女 性 が 優 遇 さ れ て い る	平 等 で あ る	ど ち ら か と い え ば 男 性 が 優 遇 さ れ て い る	男 性 が 優 遇 さ れ て い る	わ か ら な い	無 回 答
全 体	902	0.6	1.2	8.9	30.8	46.3	10.1	2.1
女性18・19歳	5	-	-	-	40.0	60.0	-	-
女性20歳代	44	-	2.3	6.8	25.0	52.3	13.6	1.1
女性30歳代	94	-	-	3.2	34.0	51.1	10.6	-
女性40歳代	138	-	-	5.1	28.3	53.6	11.6	2.7
女性50歳代	54	-	-	3.7	25.9	61.1	9.3	-
女性60歳代	60	-	-	5.0	36.7	50.0	6.7	1.1
女性70歳以上	111	0.9	0.9	7.2	32.4	46.8	9.0	2.1
男性18・19歳	7	-	-	28.6	14.3	57.1	-	-
男性20歳代	35	2.9	-	-	25.7	51.4	20.0	1.4
男性30歳代	49	2.0	4.1	18.4	32.7	28.6	14.3	1.7
男性40歳代	95	2.1	1.1	9.5	34.7	38.9	12.6	-
男性50歳代	46	-	4.3	13.0	45.7	34.8	2.2	-
男性60歳代	48	-	2.1	14.6	27.1	45.8	8.3	-
男性70歳以上	104	-	1.9	20.2	26.0	34.6	8.7	8.7

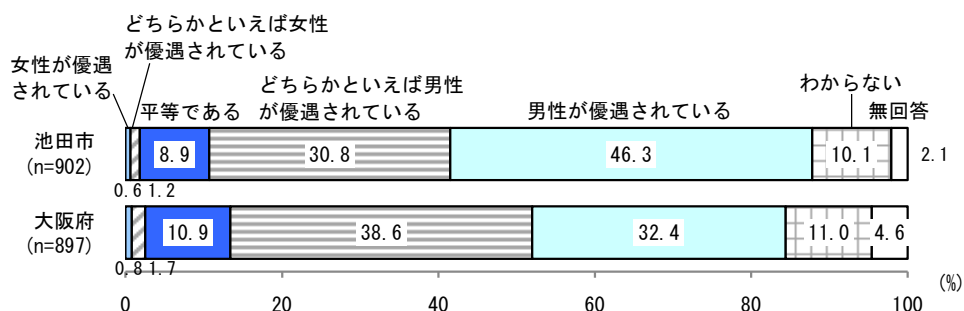
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「男性が優遇されている」の割合が18.6ポイント高く、「平等である」の割合が9.6ポイント、「どちらかといえば男性が優遇されている」の割合が5.2ポイント低くなっています。



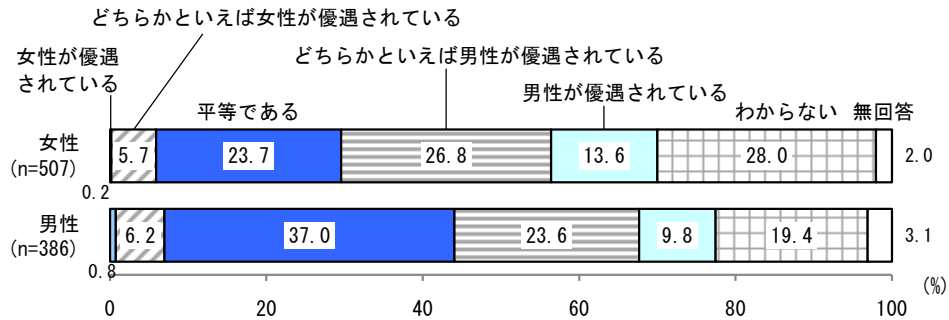
◇ 大阪府調査との比較

・大阪府調査と比べると、池田市は「男性が優遇されている」の割合が13.9ポイント高く、「どちらかといえば男性が優遇されている」の割合が7.8ポイント低くなっています。

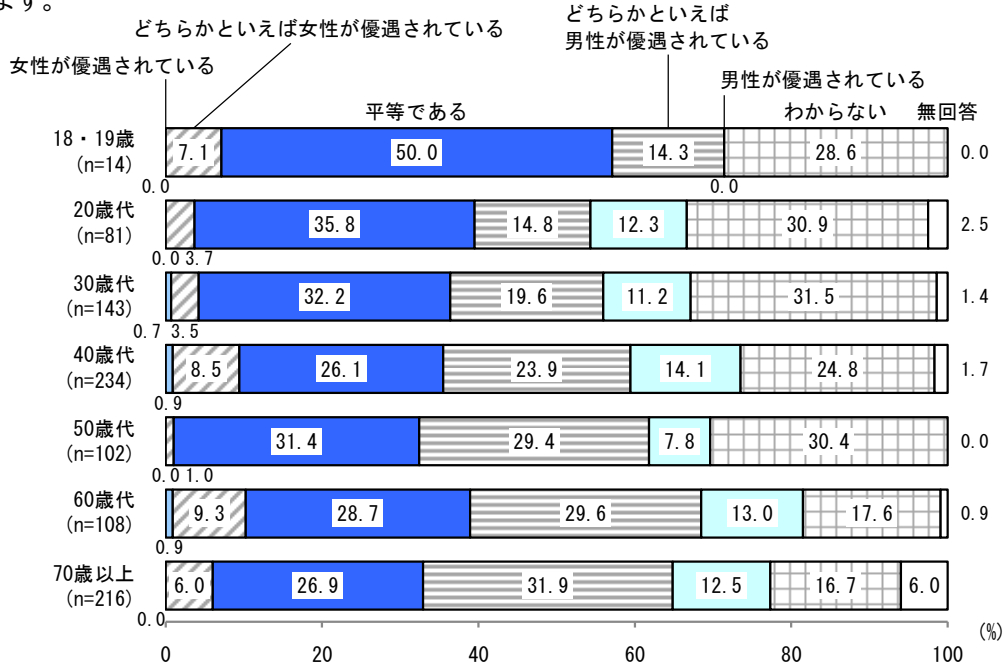


<⑥地域活動の場で>

・性別にみると、女性は男性よりも『男性優遇』意識の割合が7.0ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも「平等である」の割合が13.3ポイント高くなっています。



・年代別にみると、概ね年代が上がるほど『男性優遇』意識の割合が高い傾向にあり、70歳以上で44.4%と高くなっています。



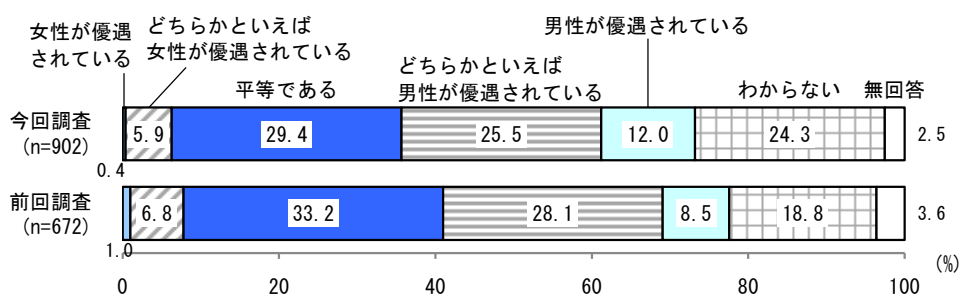
・性年代別にみると、男性30歳代で「平等である」の割合が42.9%となっている一方で、女性30歳代では26.3ポイント低くなっています。また、男性50歳代で「平等である」の割合が54.3%となっている一方で、女性50歳代では41.3ポイント低くなっています。

(%)

	全 体	女性 が優 遇さ れて いる	ど ち ら か と い え ば 女 性 が 優 遇 さ れ て い る	平 等 で あ る	ど ち ら か と い え ば 男 性 が 優 遇 さ れ て い る	男 性 が 優 遇 さ れ て い る	わ か ら な い	無 回 答
全 体	902	0.4	5.9	29.4	25.5	12.0	24.3	2.5
女性18・19歳	5	-	-	40.0	-	-	60.0	-
女性20歳代	44	-	-	36.4	13.6	13.6	36.4	2.1
女性30歳代	94	-	3.2	26.6	20.2	13.8	34.0	-
女性40歳代	138	-	8.0	22.5	25.4	14.5	27.5	4.5
女性50歳代	54	-	1.9	13.0	33.3	11.1	40.7	5.7
女性60歳代	60	1.7	11.7	21.7	36.7	10.0	18.3	1.1
女性70歳以上	111	-	6.3	23.4	31.5	16.2	18.0	2.1
男性18・19歳	7	-	14.3	57.1	14.3	-	14.3	-
男性20歳代	35	-	8.6	34.3	17.1	11.4	22.9	2.2
男性30歳代	49	2.0	4.1	42.9	18.4	6.1	26.5	-
男性40歳代	95	2.1	9.5	31.6	21.1	13.7	21.1	-
男性50歳代	46	-	-	54.3	23.9	4.3	17.4	-
男性60歳代	48	-	6.3	37.5	20.8	16.7	16.7	-
男性70歳以上	104	-	5.8	30.8	32.7	7.7	15.4	7.7

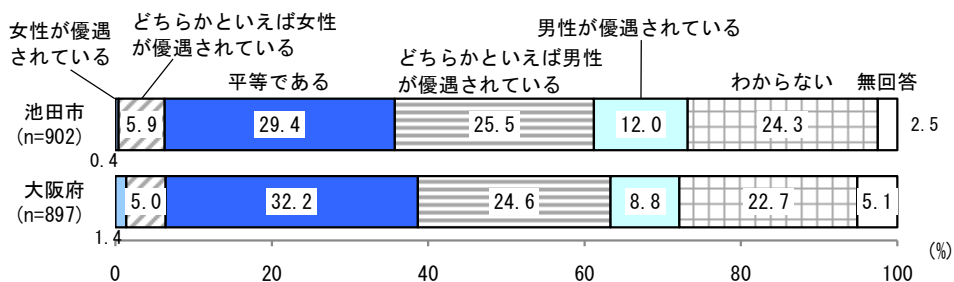
◇ 前回調査との比較

・前回調査との大きな差はみられません。



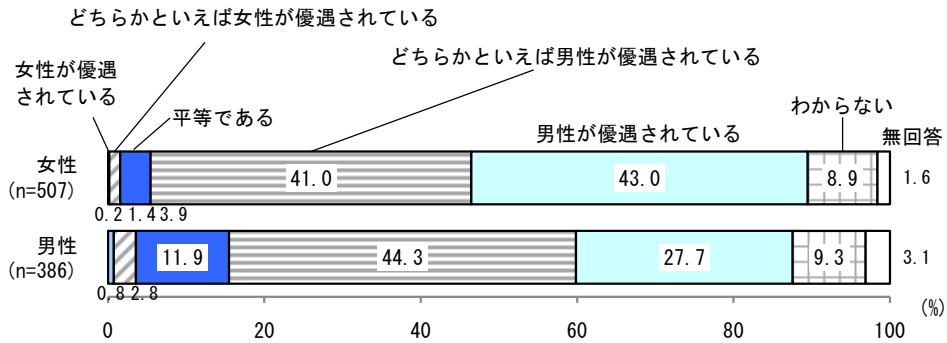
◇ 大阪府調査との比較

・大阪府調査との大きな差はみられません。

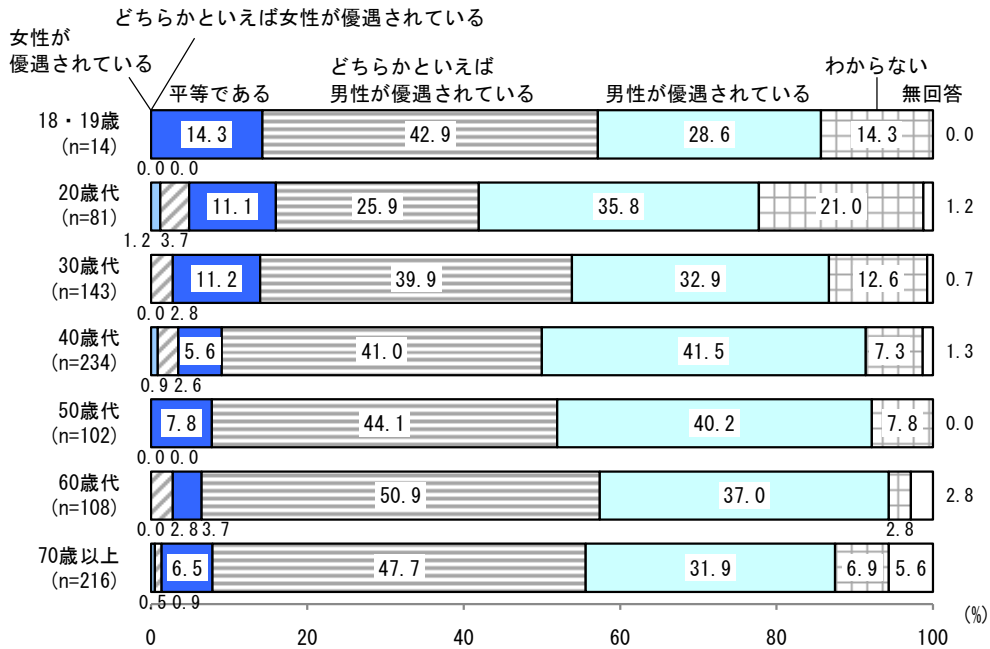


<⑦社会通念・慣習・しきたりで>

・性別にみると、女性は男性よりも『男性優遇』意識の割合が12.0ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも「平等である」の割合が8.0ポイント高くなっています。



・年代別にみると、20歳代を除く全ての年代で『男性優遇』意識の割合が70%を超え高い傾向にあり、60歳代で87.9%と高くなっています。



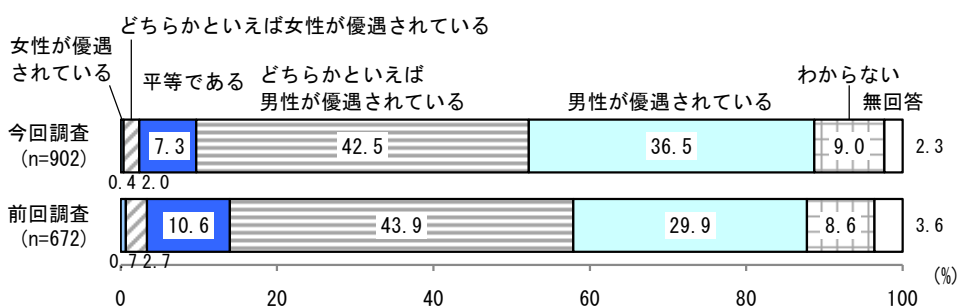
・性年代別にみると、女性20歳代で「男性が優遇されている」の割合が45.5%となっている一方で、男性20歳代では19.8ポイント低くなっています。また、女性30歳代で「男性が優遇されている」の割合が41.5%となっている一方で、男性30歳代では25.2ポイント低くなっています。

(%)

	全 体	女性 が優 遇さ れて いる	ど ち ら か と い え ば 女 性 が 優 遇 さ れて い る	平 等 で あ る	ど ち ら か と い え ば 男 性 が 優 遇 さ れて い る	男 性 が 優 遇 さ れて い る	わ か ら な い	無 回 答
全 体	902	0.4	2.0	7.3	42.5	36.5	9.0	2.3
女性18・19歳	5	-	-	20.0	40.0	20.0	20.0	-
女性20歳代	44	-	4.5	9.1	20.5	45.5	20.5	1.1
女性30歳代	94	-	-	5.3	41.5	41.5	10.6	-
女性40歳代	138	-	1.4	2.9	39.1	46.4	8.7	3.6
女性50歳代	54	-	-	1.9	42.6	48.1	7.4	2.9
女性60歳代	60	-	3.3	1.7	48.3	41.7	3.3	1.1
女性70歳以上	111	0.9	0.9	3.6	46.8	37.8	6.3	4.2
男性18・19歳	7	-	-	14.3	57.1	14.3	14.3	-
男性20歳代	35	2.9	2.9	14.3	28.6	25.7	22.9	1.4
男性30歳代	49	-	8.2	22.4	36.7	16.3	16.3	1.7
男性40歳代	95	2.1	4.2	9.5	43.2	34.7	5.3	-
男性50歳代	46	-	-	15.2	45.7	30.4	8.7	-
男性60歳代	48	-	2.1	6.3	54.2	31.3	2.1	-
男性70歳以上	104	-	1.0	9.6	49.0	25.0	7.7	7.7

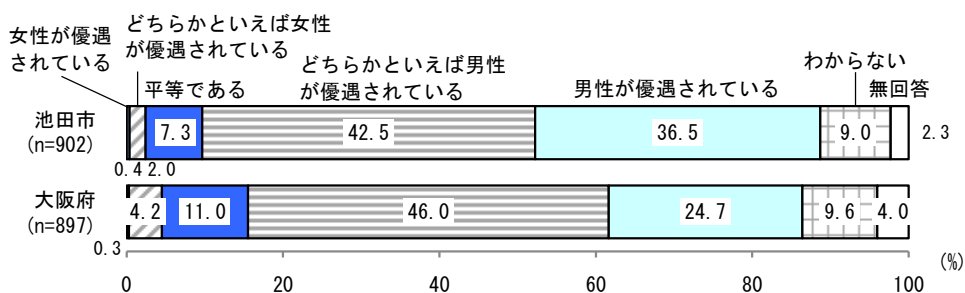
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「男性が優遇されている」の割合が6.6ポイント高くなっています。



◇ 大阪府調査との比較

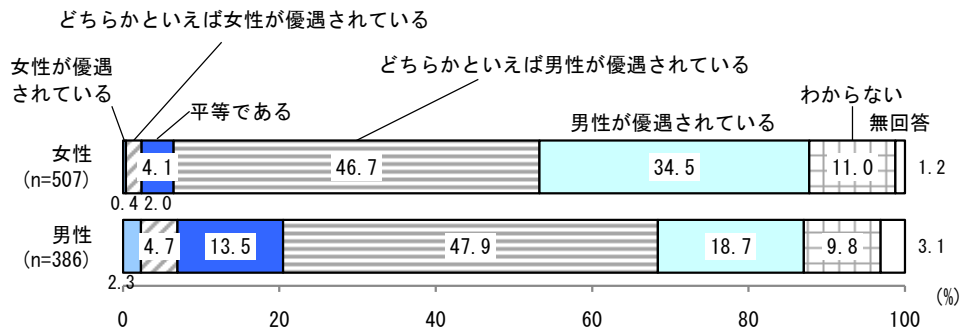
・大阪府調査と比べると、「男性が優遇されている」の割合が11.8ポイント高くなっています。



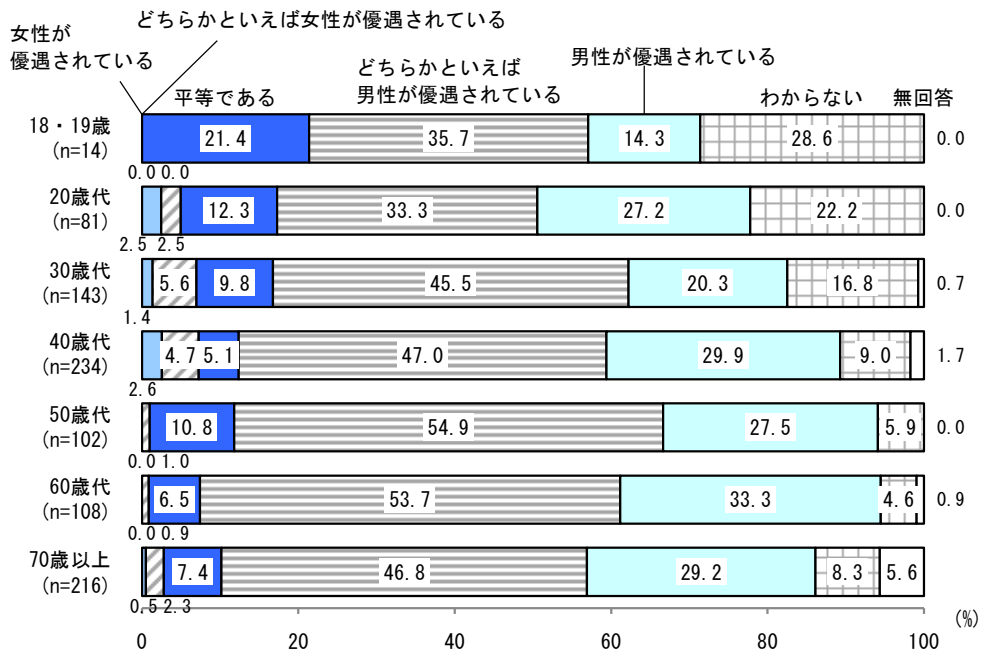
※大阪府調査では「社会通念・慣習・しきたりなどで」、本調査では「社会通念・慣習・しきたりで」と項目がやや異なることに注意が必要です。

<⑧社会全体で>

・性別にみると、女性は男性よりも『男性優遇』意識の割合が14.6ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも「平等である」の割合が9.4ポイント高くなっています。



・年代別にみると、40歳以上の年代で『男性優遇』意識の割合が70%を超え高い傾向にあり、60歳代で87.0%と高くなっています。



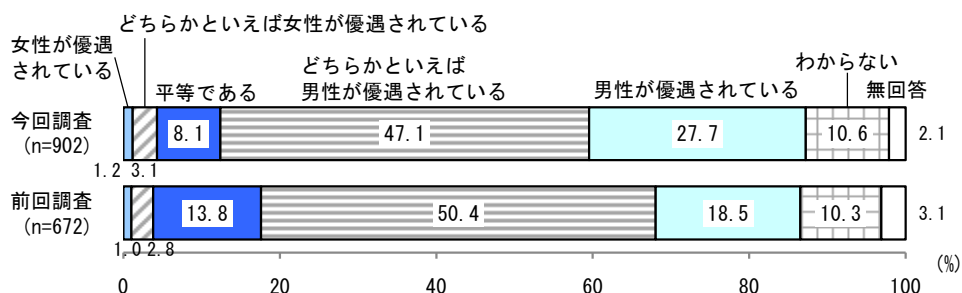
・性年代別にみると、女性30歳代で「男性が優遇されている」の割合が26.6%となっている一方で、男性30歳代では18.4ポイント低くなっています。また、女性50歳代で「男性が優遇されている」の割合が37.0%となっている一方で、男性50歳代では21.8ポイント低くなっています。

(%)

	全 体	女性 が優 遇さ れて いる	が ど ち ら か と い え ば 女 性	平 等 で あ る	が ど ち ら か と い え ば 男 性	男 性 が 優 遇 さ れて いる	わ か ら な い	無 回 答
全 体	902	1.2	3.1	8.1	47.1	27.7	10.6	2.1
女性18・19歳	5	-	-	-	40.0	-	60.0	-
女性20歳代	44	-	2.3	11.4	31.8	34.1	20.5	1.1
女性30歳代	94	-	2.1	5.3	50.0	26.6	14.9	-
女性40歳代	138	0.7	1.4	0.7	48.6	36.2	10.9	2.7
女性50歳代	54	-	-	3.7	53.7	37.0	5.6	-
女性60歳代	60	-	1.7	5.0	50.0	40.0	3.3	2.1
女性70歳以上	111	0.9	3.6	4.5	42.3	36.9	9.0	2.1
男性18・19歳	7	-	-	42.9	42.9	-	14.3	-
男性20歳代	35	5.7	2.9	14.3	37.1	20.0	20.0	1.4
男性30歳代	49	4.1	12.2	18.4	36.7	8.2	20.4	-
男性40歳代	95	5.3	9.5	11.6	44.2	21.1	6.3	-
男性50歳代	46	-	2.2	19.6	56.5	15.2	6.5	-
男性60歳代	48	-	-	8.3	58.3	25.0	6.3	-
男性70歳以上	104	-	1.0	10.6	51.0	21.2	7.7	8.7

◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「男性が優遇されている」の割合が9.2ポイント高く、「平等である」の割合が5.7ポイント低くなっています。



※大阪府調査では「全体で」、本調査では「社会全体で」と項目が異なるため、比較は行っていません。

問17 家庭での分担について

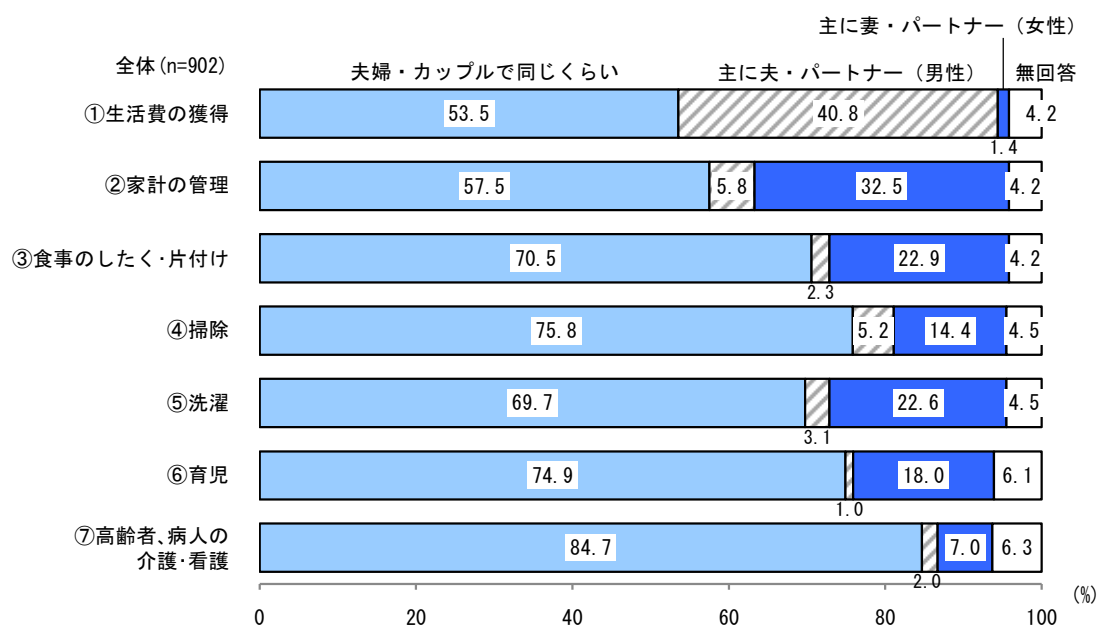
問17 家庭での分担について、あなたはどのようにするのが望ましいと思いますか。また実際にあなたの家庭では、どのように分担していますか。

(①～⑦の項目について、理想と現実それぞれ○は1つずつ)

【①理想】

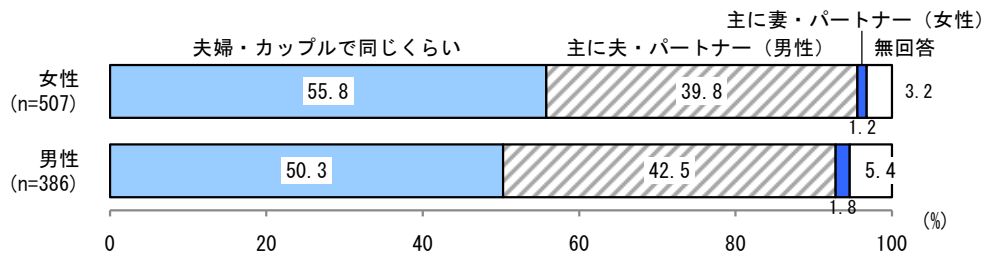
・家庭での分担(理想)については、「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が高い順に「⑦高齢者、病人の介護・看護」(84.7%)、「④掃除」(75.8%)、「⑥育児」(74.9%)となっています。

また、「主に夫・パートナー(男性)」の割合が高い順は、「①生活費の獲得」(40.8%)、「②家計の管理」(5.8%)、「④掃除(5.2%)」となっている一方で、「主に妻・パートナー(女性)」の割合が高い順は、「②家計の管理」(32.5%)、「③食事のしたく・片付け」(22.9%)、「⑤洗濯」(22.6%)となっています。

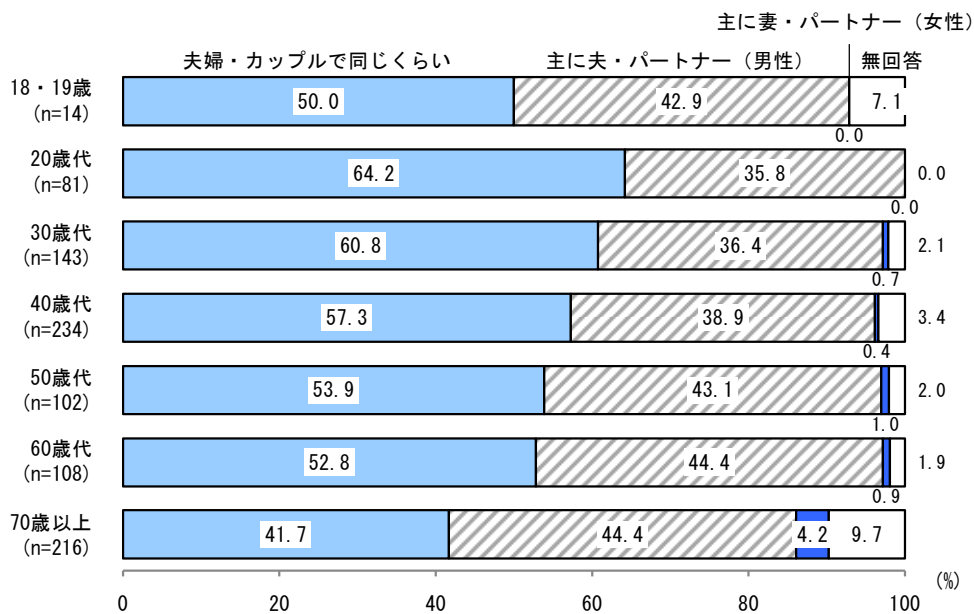


<①生活費の獲得>

・性別にみると、女性は男性よりも「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が5.5ポイント高くなっています。

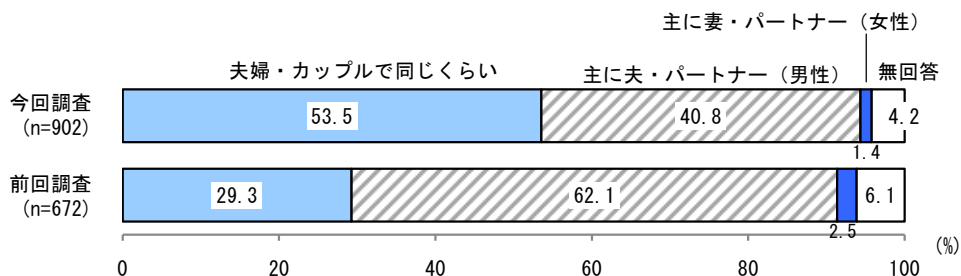


・年代別にみると、概ね若い年代ほど「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が高い傾向にあります。



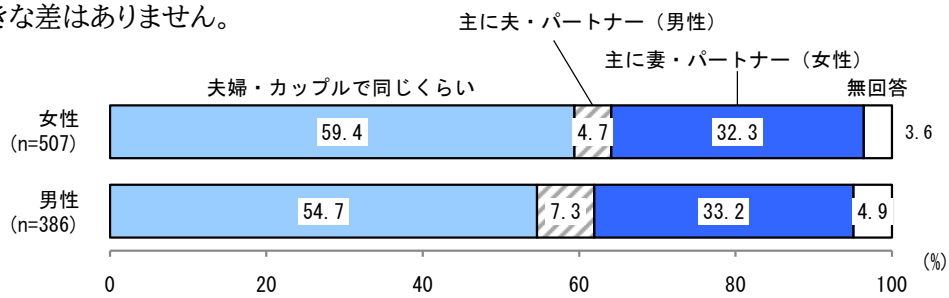
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が24.2ポイント高く、「主に夫・パートナー(男性)」の割合が21.3ポイント低くなっています。

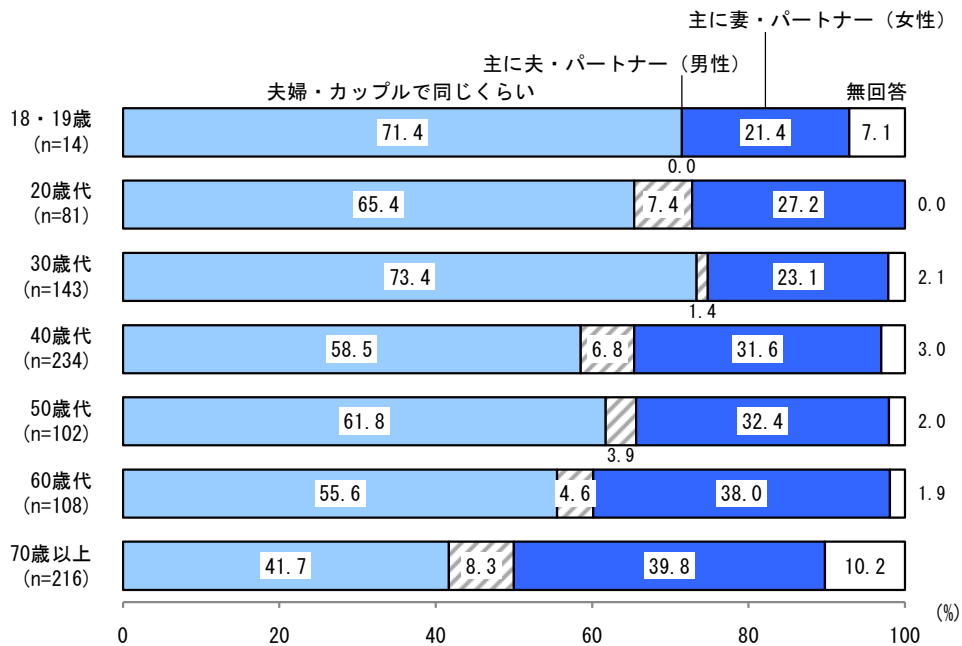


<②家計の管理>

・性別による大きな差はありません。

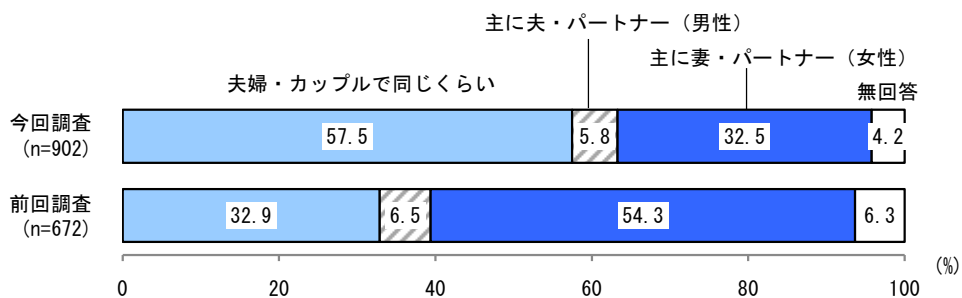


・年代別にみると、概ね年代が上がるほど「主に妻・パートナー(女性)」の割合が高い傾向にあります。



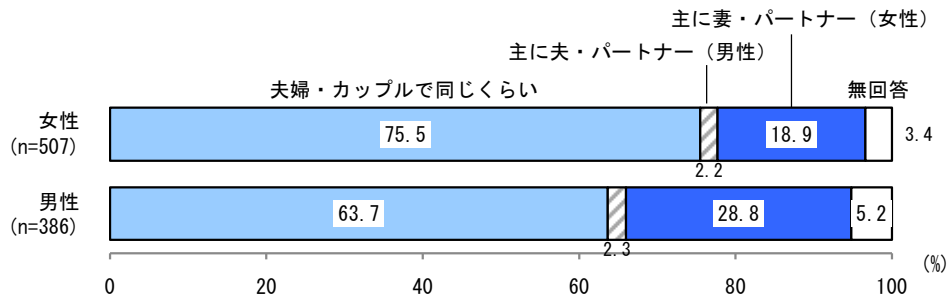
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が24.6ポイント高く、「主に妻・パートナー(女性)」の割合が21.8ポイント低くなっています。

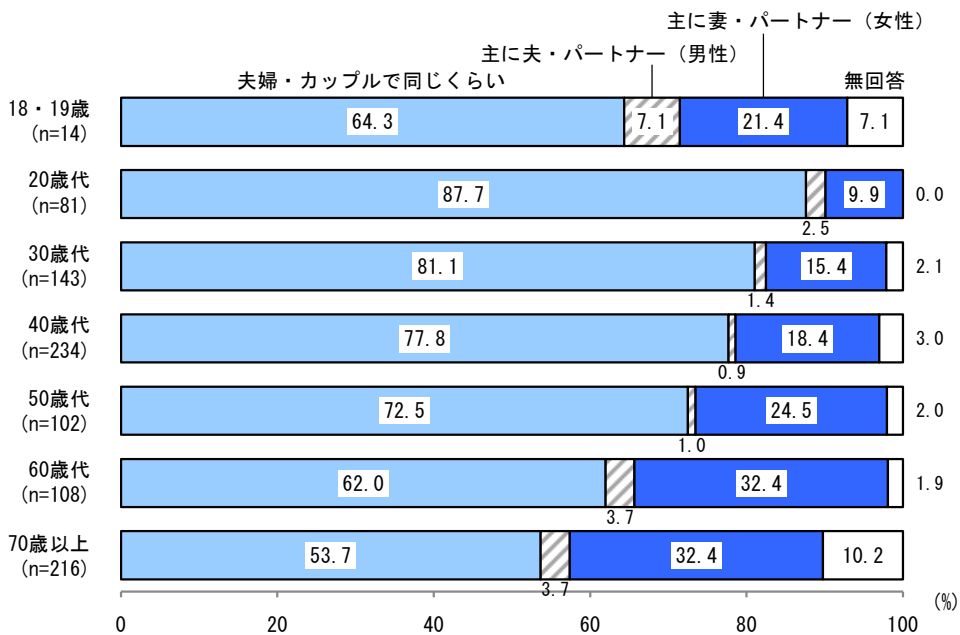


<③食事のしたく・片付け>

・性別にみると、女性は男性よりも「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が11.8ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも「主に妻・パートナー(女性)」と回答する割合が9.9ポイント高くなっています。

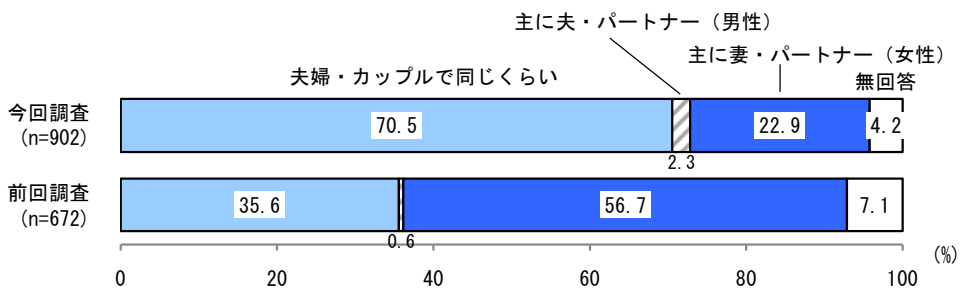


・年代別にみると、概ね若い年代ほど「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が高い傾向にあります。



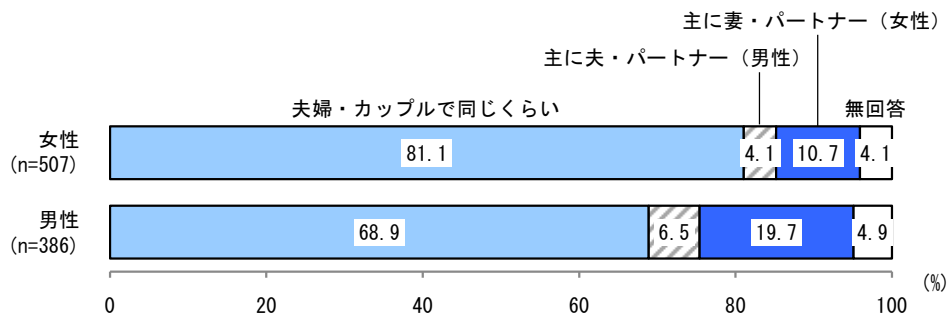
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が34.9ポイント高く、「主に妻・パートナー」の割合が33.8ポイント低くなっています。

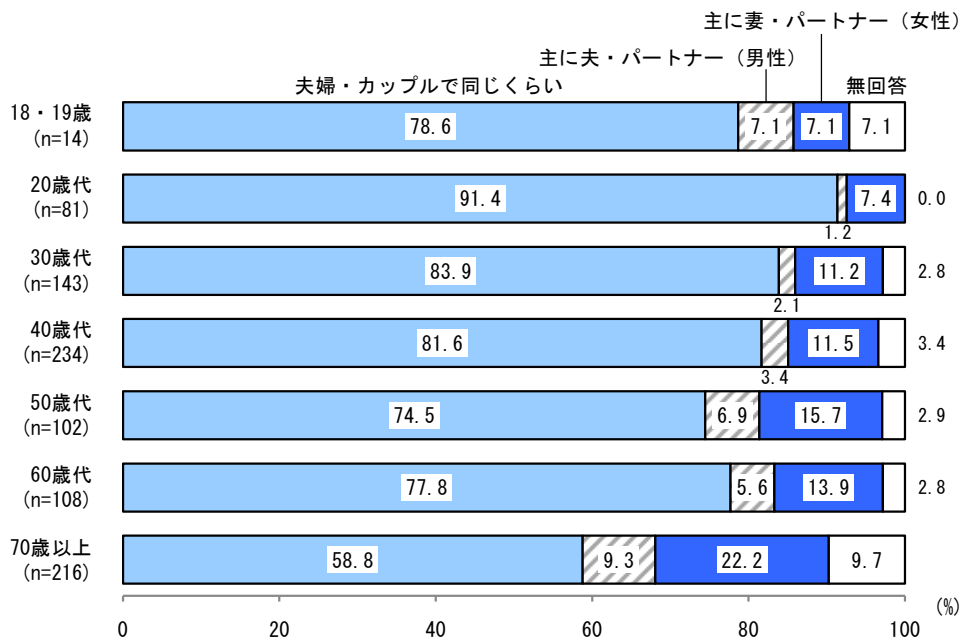


<④掃除>

・性別にみると、女性は男性よりも「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が12.2ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも「主に妻・パートナー(女性)」の割合が9.0ポイント高くなっています。

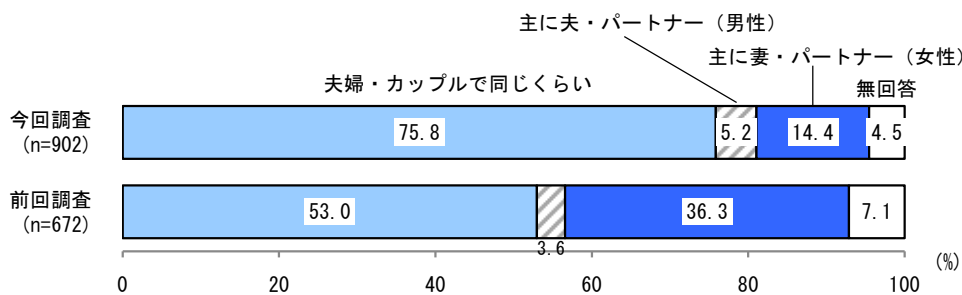


・年代別にみると、概ね年代が上がるほど「主に妻・パートナー」の割合が高い傾向にあります。



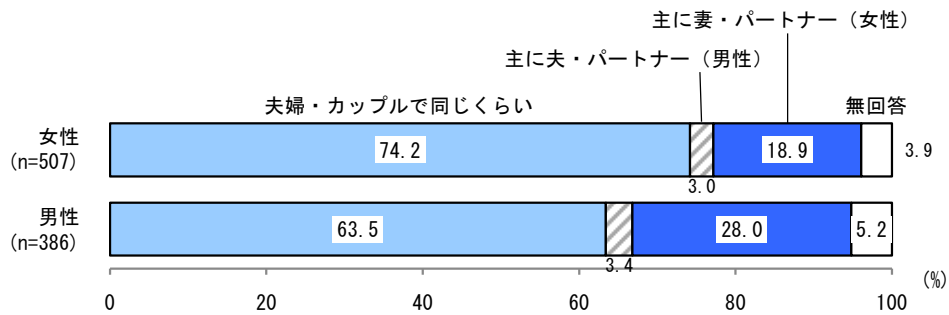
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が22.8ポイント高く、「主に妻・パートナー(女性)」の割合が21.9ポイント低くなっています。

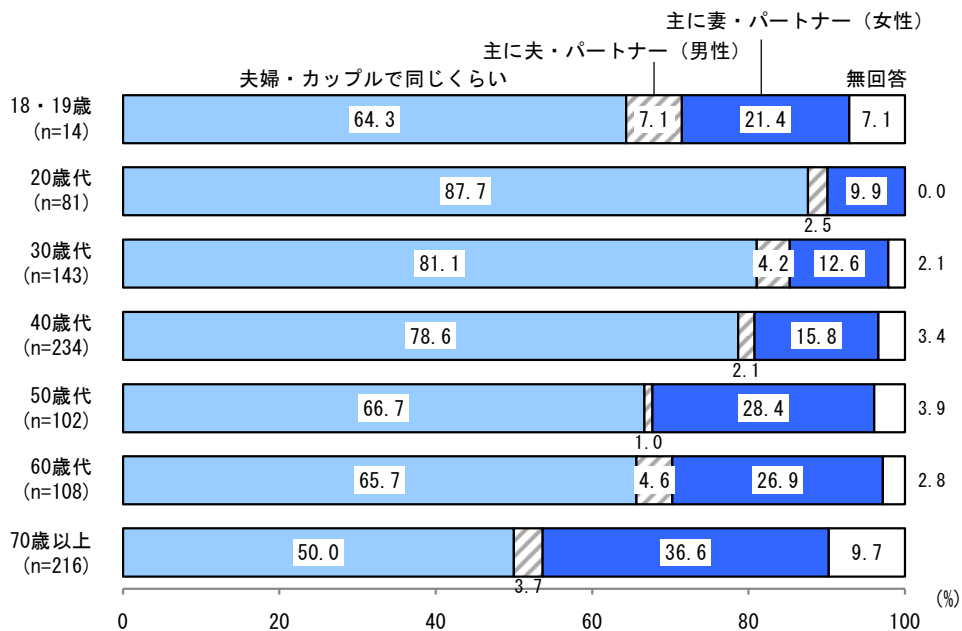


<⑤洗濯>

・性別にみると、女性は男性よりも「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が10.7ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも「主に妻・パートナー(女性)」の割合が9.1ポイント高くなっています。

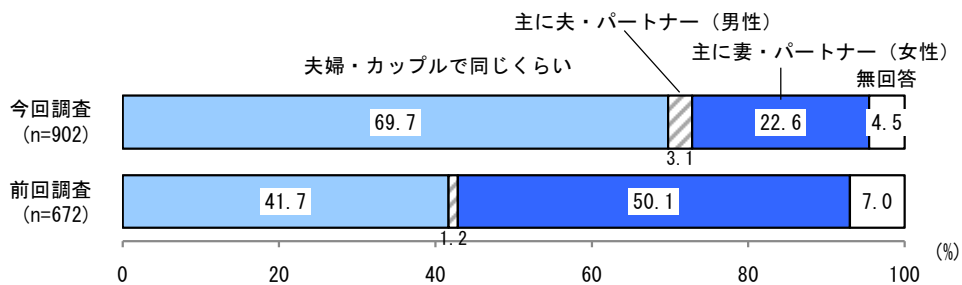


・年代別にみると、概ね若い年代ほど「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が高い傾向にあります。



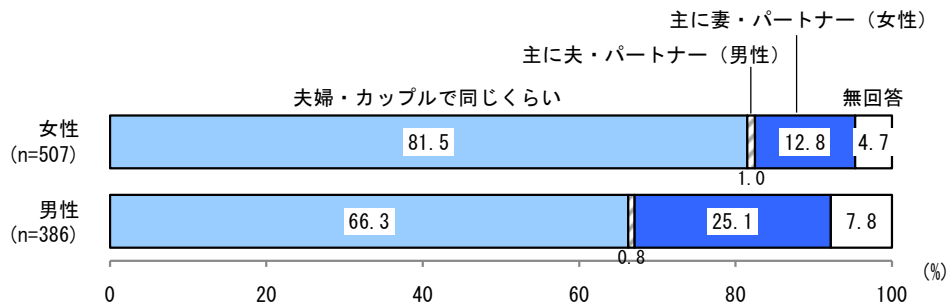
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が28.0ポイント高く、「主に妻・パートナー(女性)」の割合が27.5ポイント低くなっています。

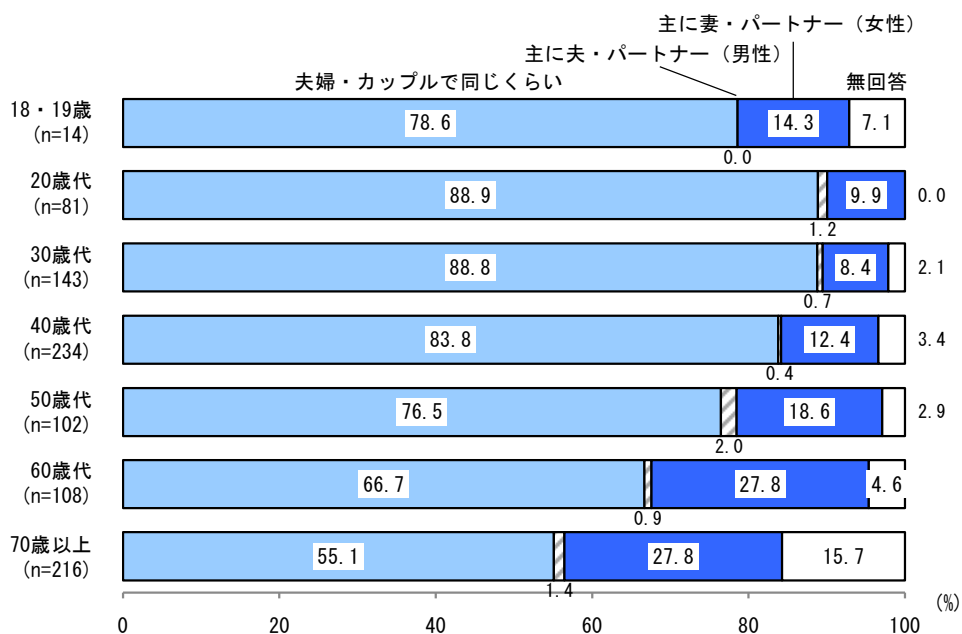


<⑥育児>

・性別にみると、女性は男性よりも「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が15.2ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも「主に妻・パートナー(女性)」の割合が12.3ポイント高くなっています。

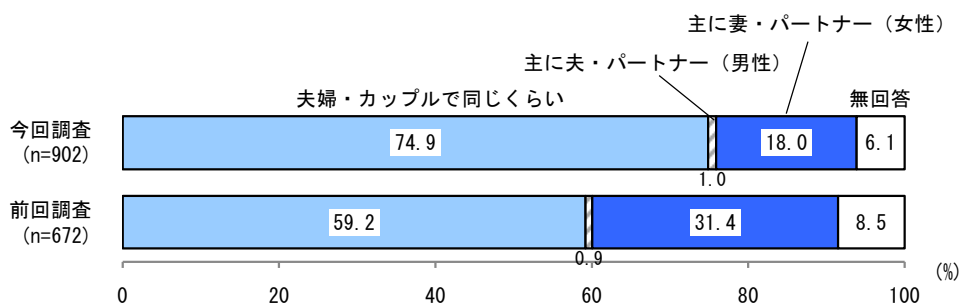


・年代別にみると、概ね若い年代ほど「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が高い傾向にあります。



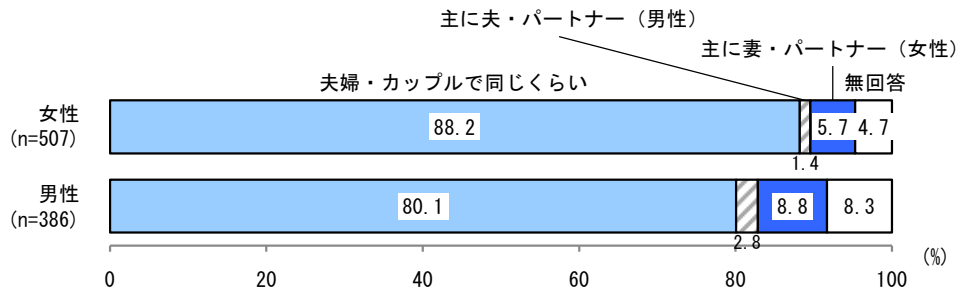
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が15.7ポイント高く、「主に妻・パートナー(女性)」の割合が13.4ポイント低くなっています。

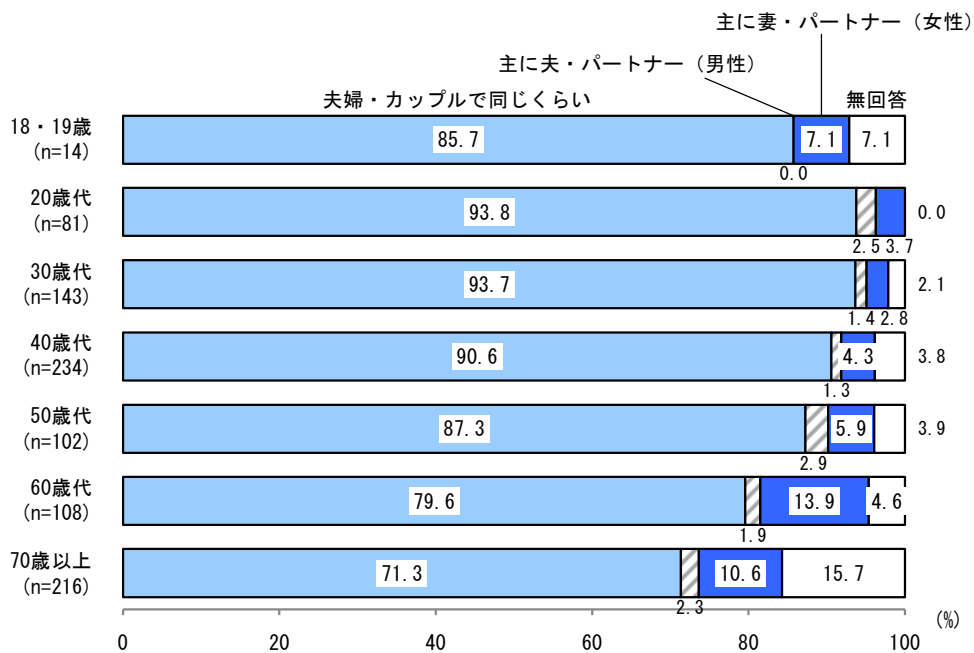


<⑦高齢者、病人の介護・看護>

・性別にみると、女性は男性よりも「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が8.1ポイント高くなっています。

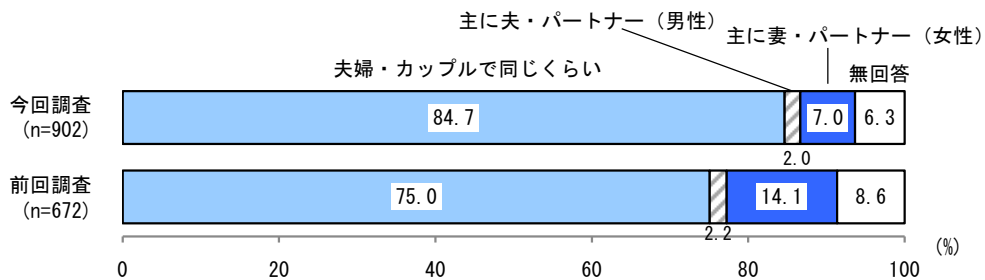


・年代別にみると、概ね若い年代ほど「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が高い傾向にあります。



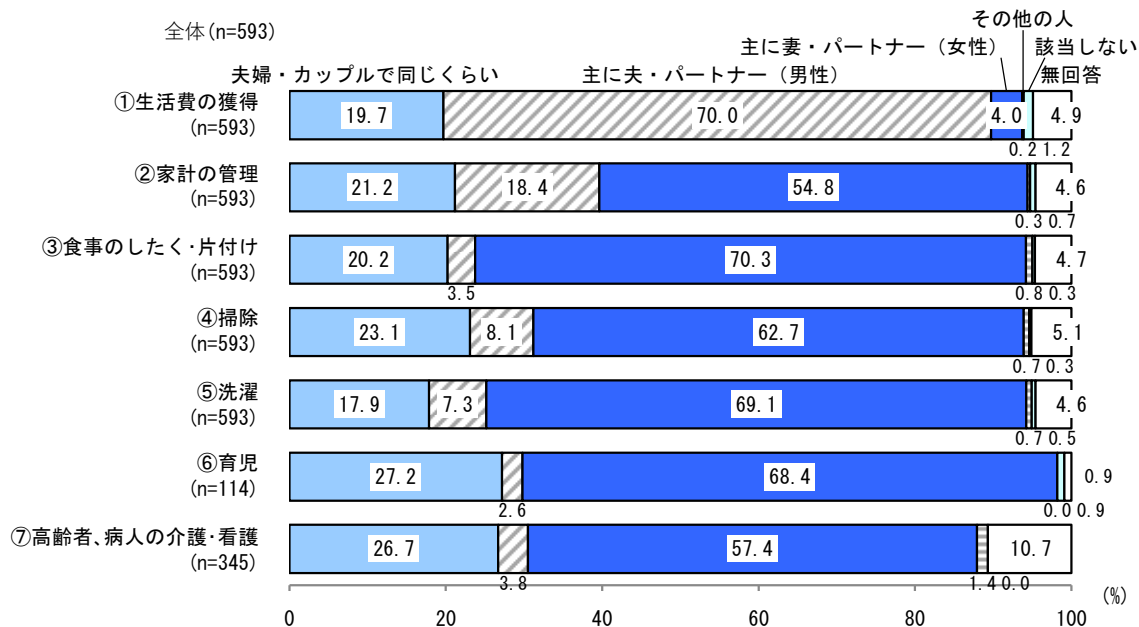
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が9.7ポイント高く、「主に妻・パートナー(女性)」の割合が7.1ポイント低くなっています。



【②現実】

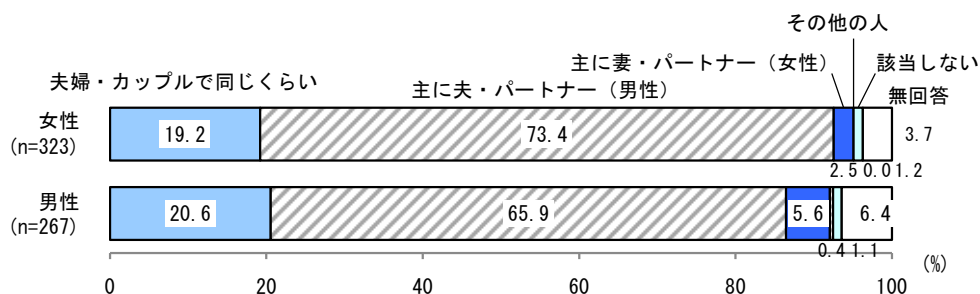
・家庭での分担（現実）については、「主に夫・パートナー（男性）」は「①生活費の獲得」で70.0%と他の項目を大きく上回っています。一方、「主に妻・パートナー（女性）」は「①生活費の獲得」以外の項目で高く、過半数を超えています。



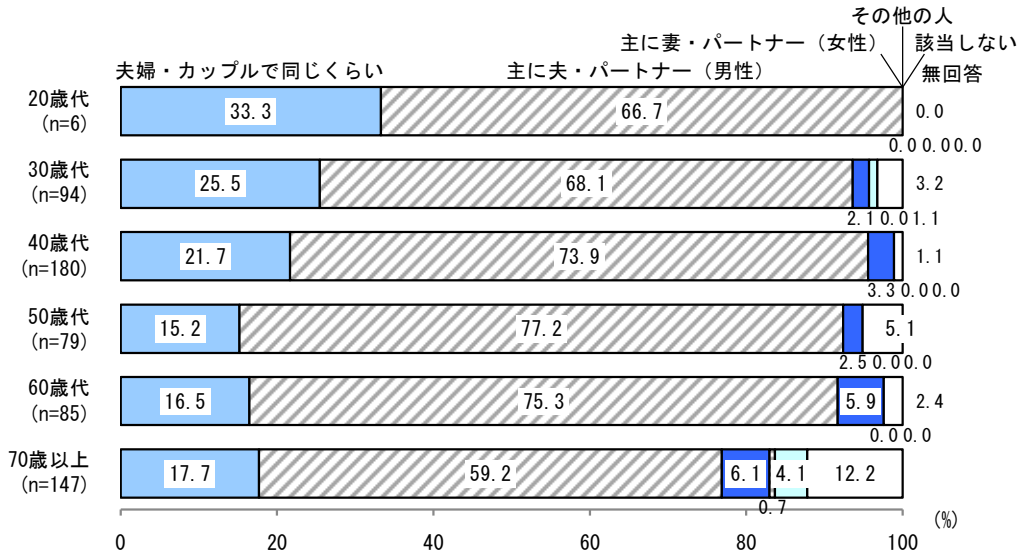
※「⑥育児」については、育児の定義(乳幼児を育てること)に従って、問3で「1. 結婚している(事実婚を含む)」を選択し、問11で「1. 3歳未満」あるいは「2. 3歳以上就学前」を選択された方で集計を行っているため回答者数が少なくなっています。また、「⑦高齢者、病人の介護・看護」については、「該当しない」を選択した方が全体の41.8%を占めているため、見やすさを考慮して「該当しない」を含めずにグラフを作成しています。

<①生活費の獲得>

・性別にみると、女性は男性よりも「主に夫・パートナー（男性）」の割合が7.5ポイント高くなっています。



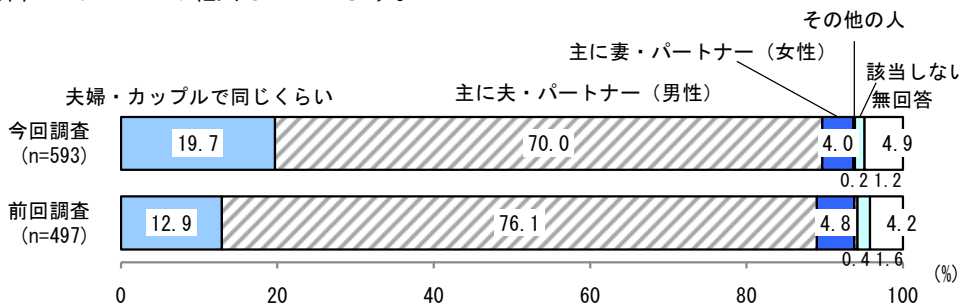
・年代別にみると、概ね若い年代ほど「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が高い傾向にある一方で、「主に夫・パートナー」は全ての年代で過半数を占めています。



※問17の現実①～⑦については、18・19歳の該当者がいないため掲載していません。

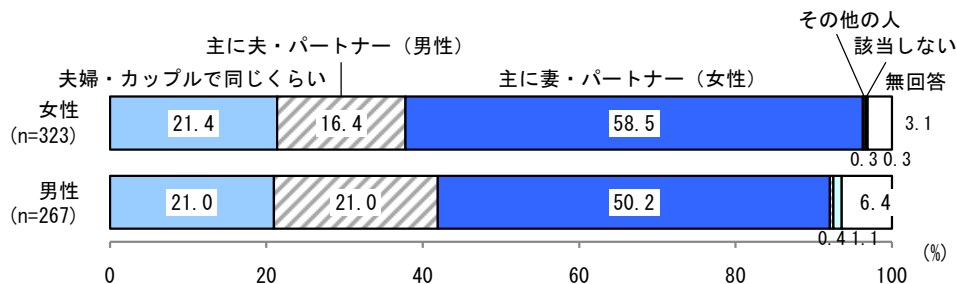
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が6.8ポイント高く、「主に夫・パートナー(男性)」の割合が6.1ポイント低くなっています。

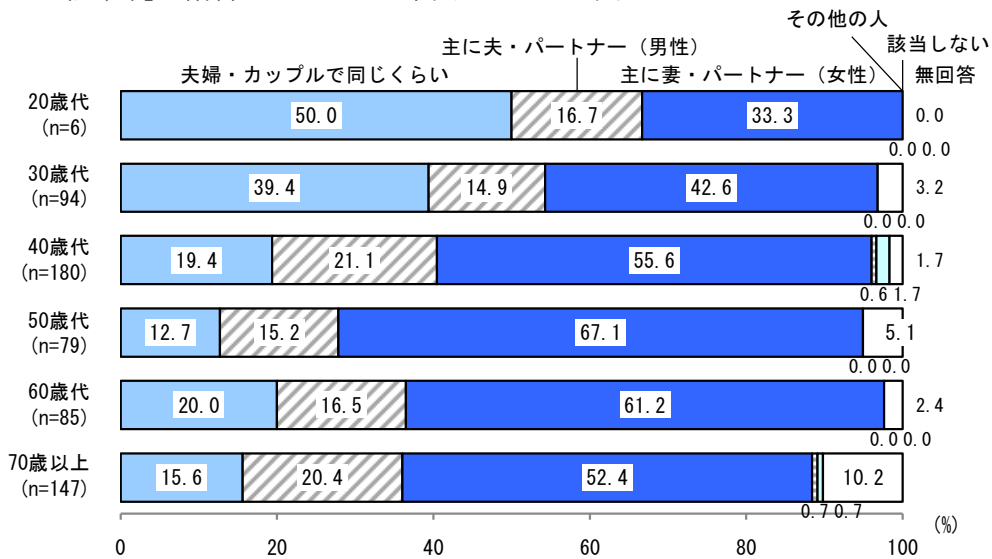


<②家計の管理>

・性別にみると、女性は男性よりも「主に妻・パートナー(女性)」の割合が8.3ポイント高くなっています。

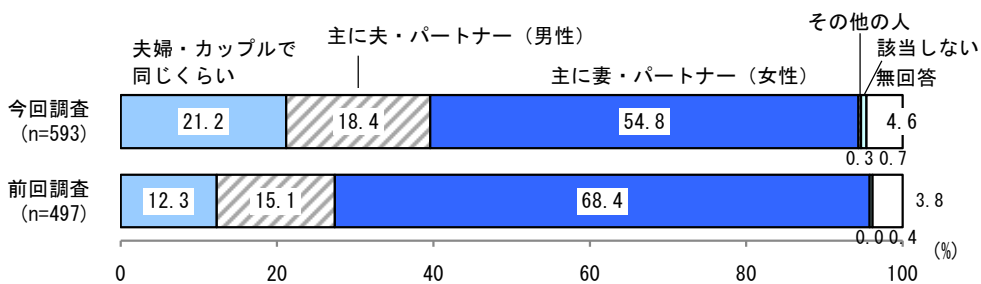


・年代別にみると、若い年代ほど「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が高い傾向にあり、40歳以上の年代で「主に妻・パートナー(女性)」の割合が50%を超え高くなっています。



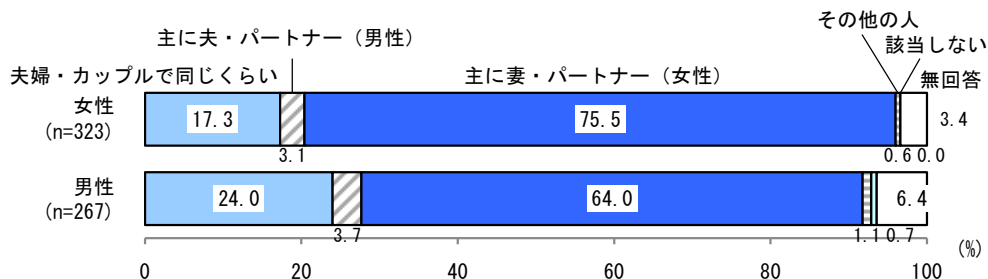
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が8.9ポイント高く、「主に妻・パートナー(女性)」の割合が13.6ポイント低くなっています。

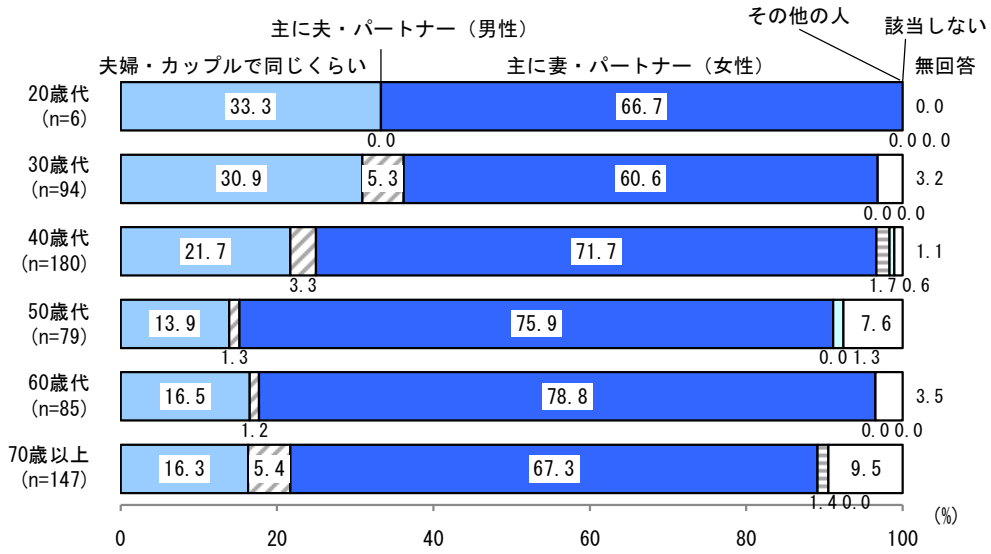


<③食事のしたく・片付け>

・性別にみると、女性は男性よりも「主に妻・パートナー(女性)」の割合が11.5ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が6.7ポイント高くなっています。

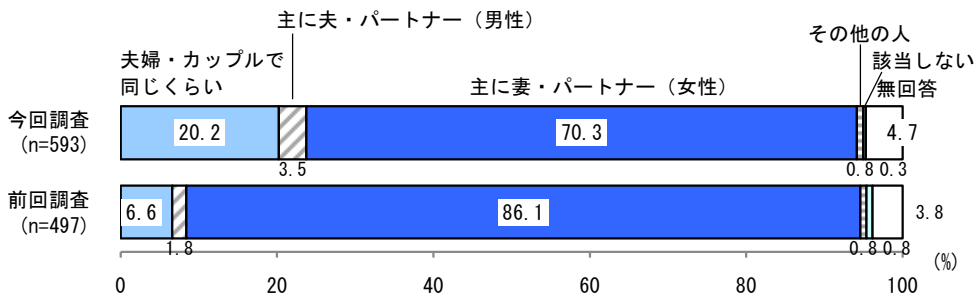


・年代別にみると、概ね若い年代ほど「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が高い傾向にある一方で、「主に妻・パートナー(女性)」は全ての年代で60%を超え高くなっています。



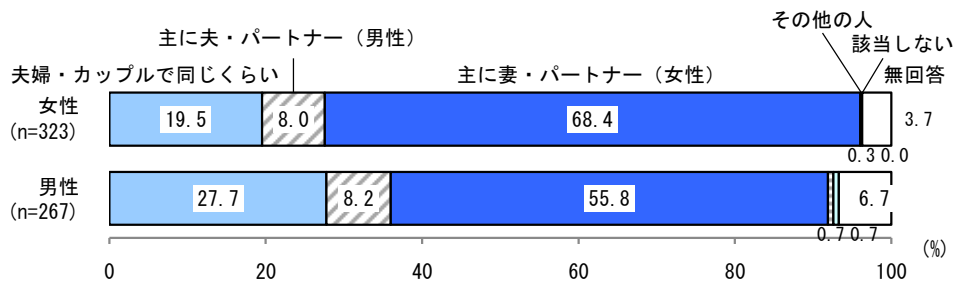
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が13.6ポイント高く、「主に妻・パートナー(女性)」の割合が15.8ポイント低くなっています。

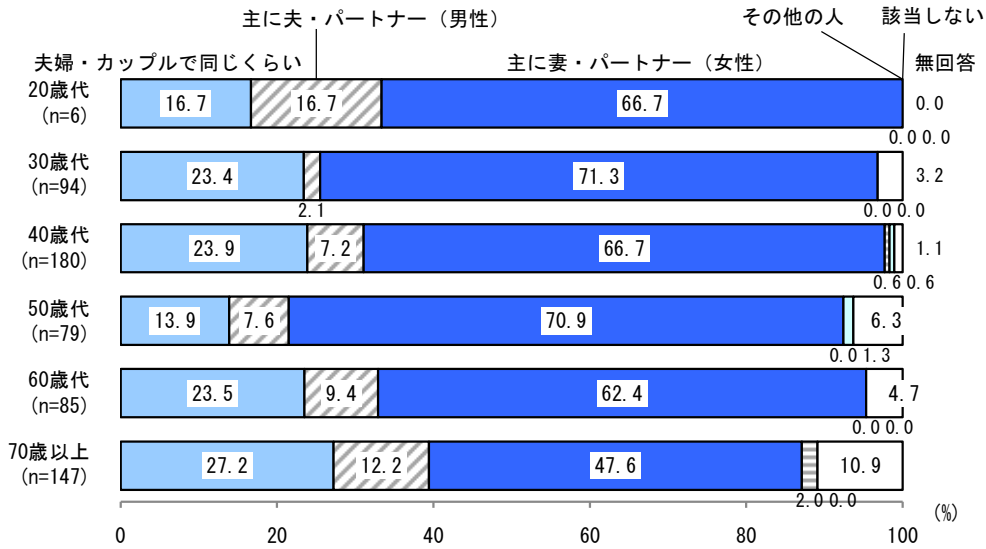


<④掃除>

・性別にみると、女性は男性よりも「主に妻・パートナー(女性)」の割合が12.6ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が8.2ポイント高くなっています。

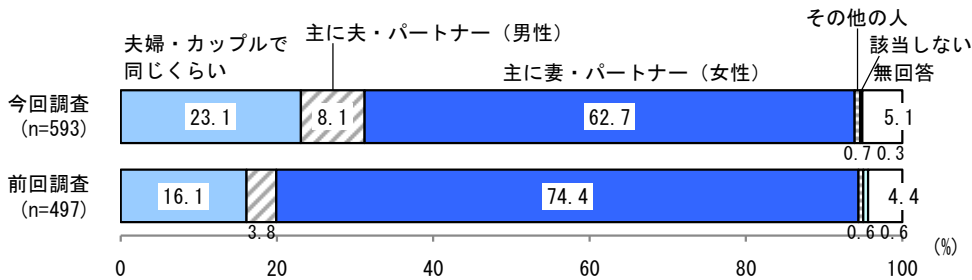


・年代別にみると、20～60歳代で「主に妻・パートナー(女性)」の割合が60%を超え高く、70歳以上で「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が27.2%を占め、他の年代より高くなっています。



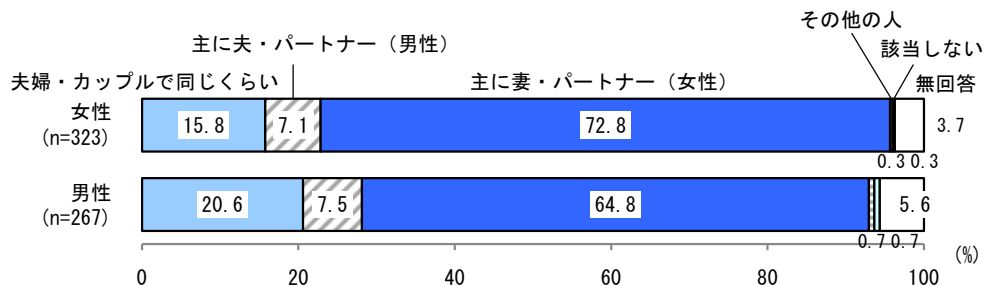
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が7.0ポイント高く、「主に妻・パートナー(女性)」の割合が11.7ポイント低くなっています。

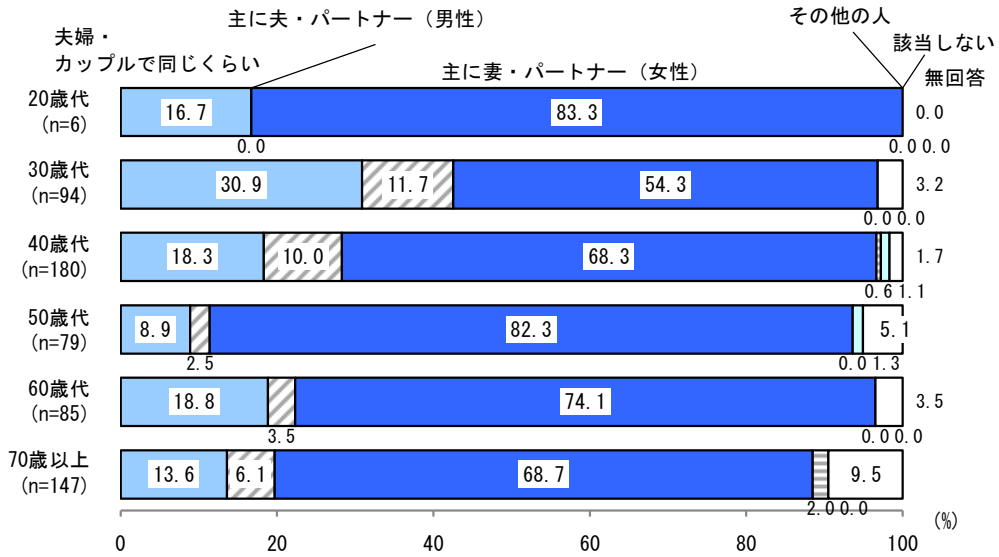


<⑤洗濯>

・性別にみると、女性は男性よりも「主に妻・パートナー(女性)」の割合が8.0ポイント高くなっています。

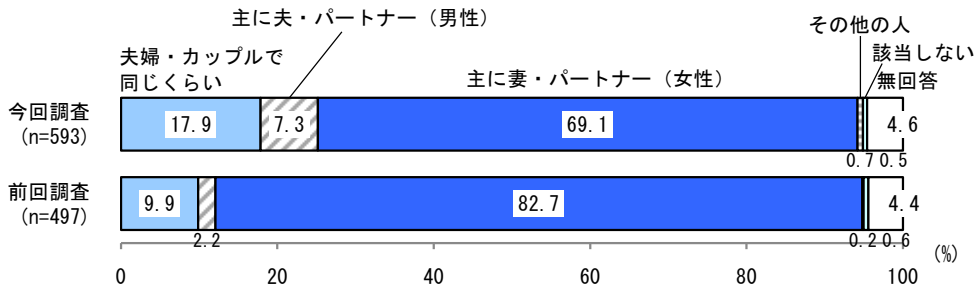


・年代別にみると、30歳代で「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が他の年代より高く、30.9%となっています。また、20歳代で「主に妻・パートナー(女性)」の割合が高く、83.3%となっています。



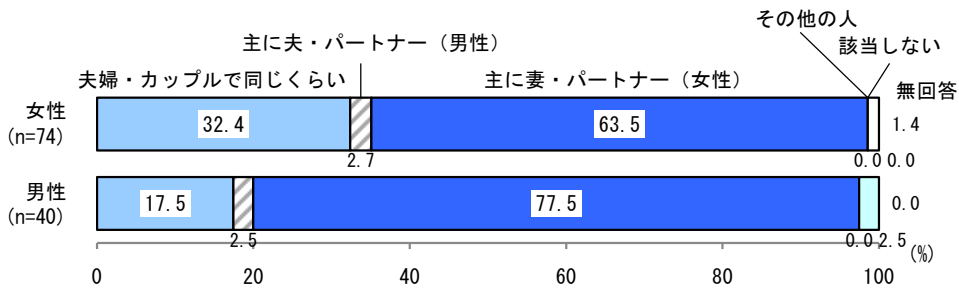
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が8.0ポイント、「主に夫・パートナー(男性)」の割合が5.1ポイント高く、「主に妻・パートナー(女性)」の割合が13.6ポイント低くなっています。

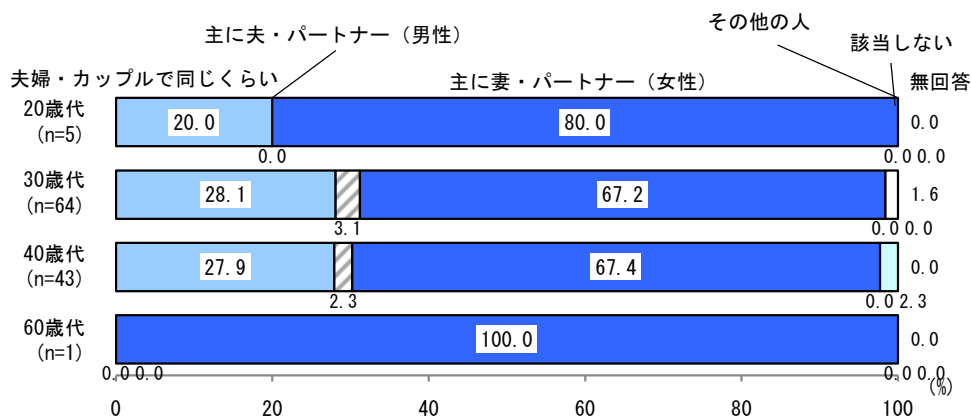


<⑥育児>

・性別にみると、女性は男性よりも「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が14.9ポイント高くなっています。一方で、男性は女性よりも「主に妻・パートナー(女性)」の割合が14.0ポイント高くなっています。



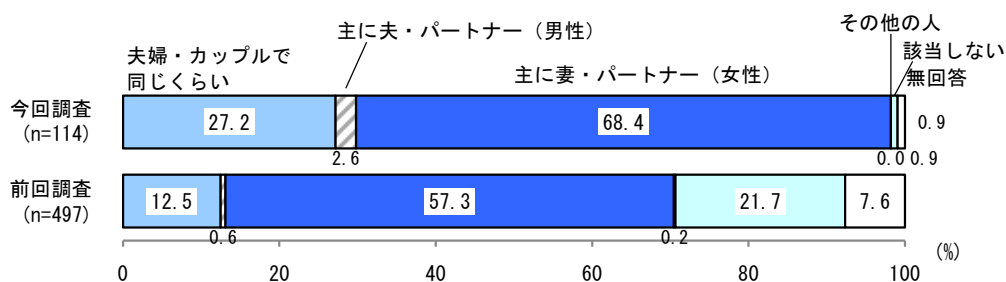
・年代別にみると、全ての年代で「主に妻・パートナー(女性)」の割合が過半数を占めています。



※50歳代、70歳以上は該当者がいないため掲載していません。

◇ 前回調査との比較

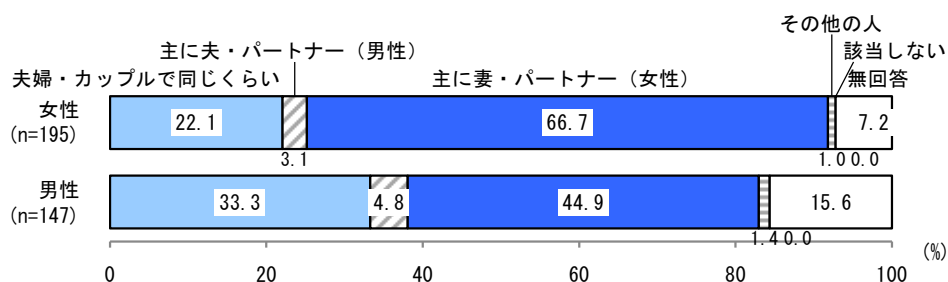
・前回調査と比べると、今回調査は「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が14.7ポイント、「主に妻・パートナー(女性)」の割合が11.1ポイント高くなっています。



※今回調査は、「⑥育児」について育児の定義(乳幼児を育てること)に従って、問3で「1. 結婚している(事実婚を含む)」を選択し、問11で「1. 3歳未満」あるいは「2. 3歳以上就学前」を選択された方で集計を行っているため、前回調査とは内訳が異なることに注意が必要です。

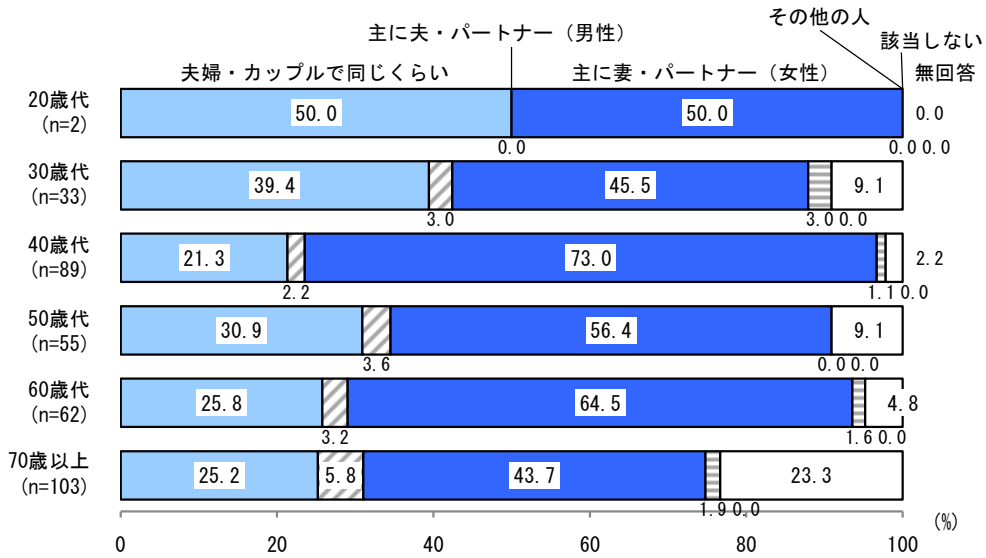
<⑦高齢者、病人の介護・看護>

・性別にみると、女性は男性よりも「主に妻・パートナー(女性)」の割合が21.8ポイント高く、男性は女性よりも「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が11.2ポイント高くなっています。



※「⑦高齢者、病人の介護・看護」については、「該当しない」を選択した方が女性で39.6%、男性で44.9%を占めているため、見やすさを考慮して「該当しない」を含めずにグラフを作成しています。

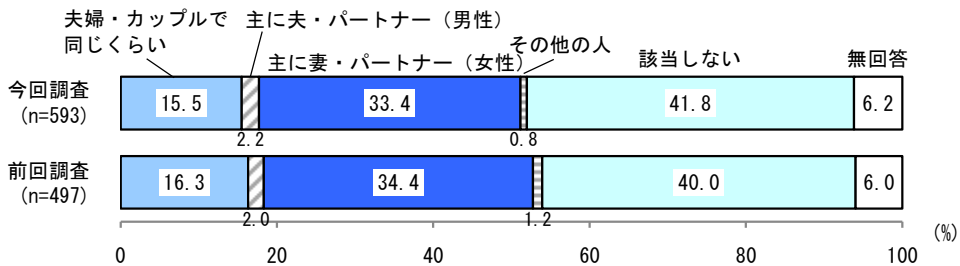
・年代別にみると、30歳代で「夫婦・カップルで同じくらい」の割合が他の年代より高く、39.4%となっており、40歳代で「主に妻・パートナー（女性）」の割合が73.0%と高くなっています。



※「⑦高齢者、病人の介護・看護」については、「該当しない」を選択した方が20～70歳以上で約30～70%を占めているため、見やすさを考慮して「該当しない」を含めずにグラフを作成しています。

◇ 前回調査との比較

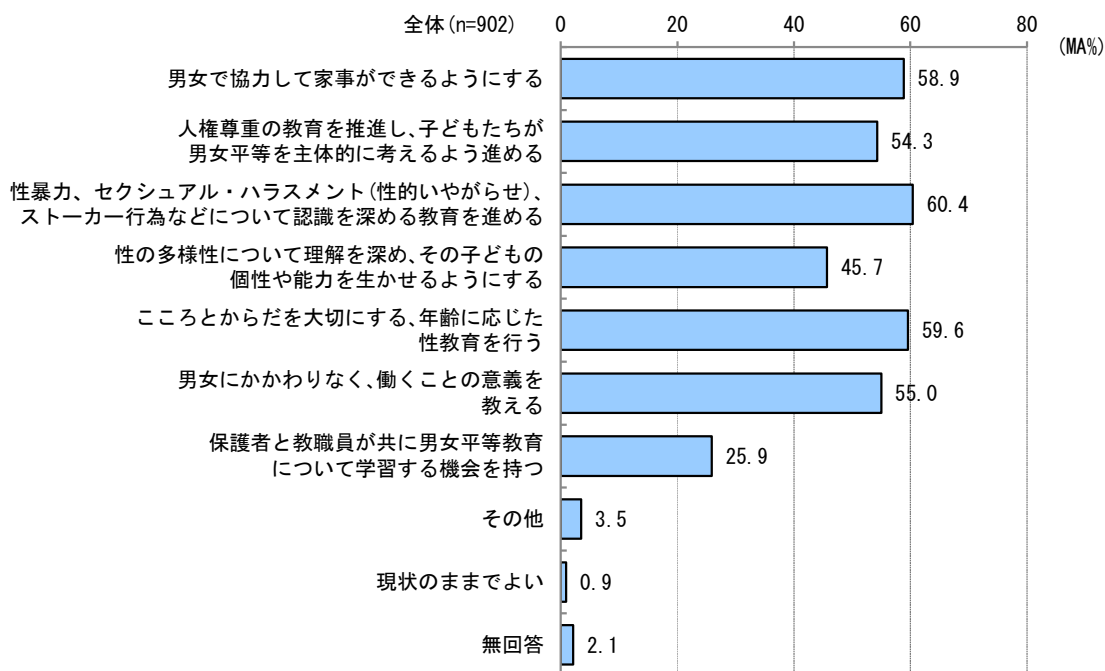
・前回調査との大きな差はみられません。



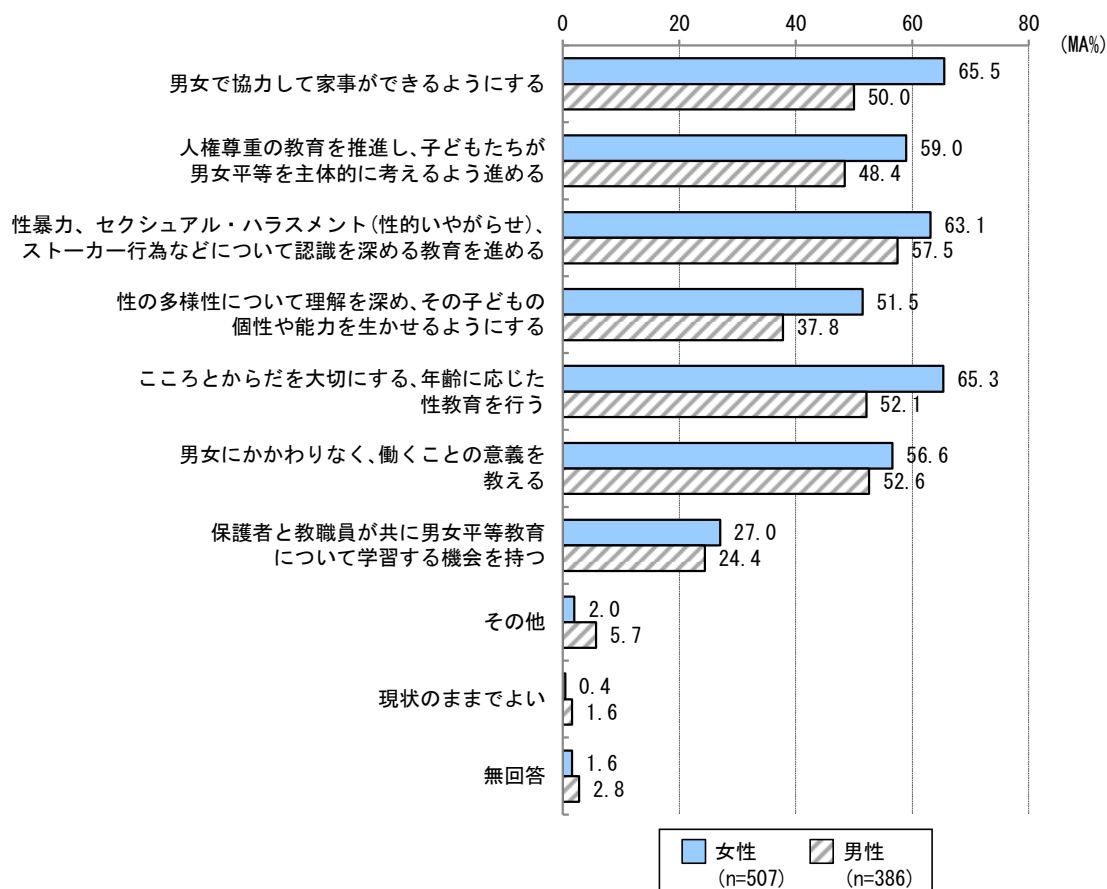
問18 小・中学校で進めてほしい男女平等の取組について

問18 あなたが小・中学校で進めてほしい男女平等の取組は、どれですか。(〇はいくつでも)

・小・中学校で進めてほしい男女平等の取組については、「性暴力、セクシュアル・ハラスメント(性的いやがらせ)、ストーカー行為などについて認識を深める教育を進める」が60.4%と最も高く、次いで「こころとからだを大切にす、年齢に応じた性教育を行う」が59.6%、「男女で協力して家事ができるようにする」が58.9%となっています。

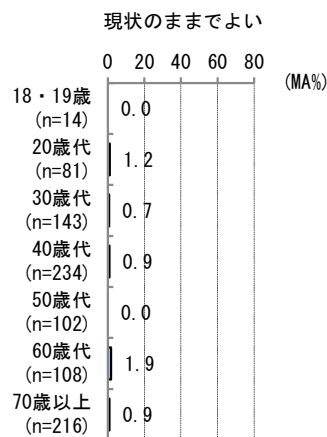
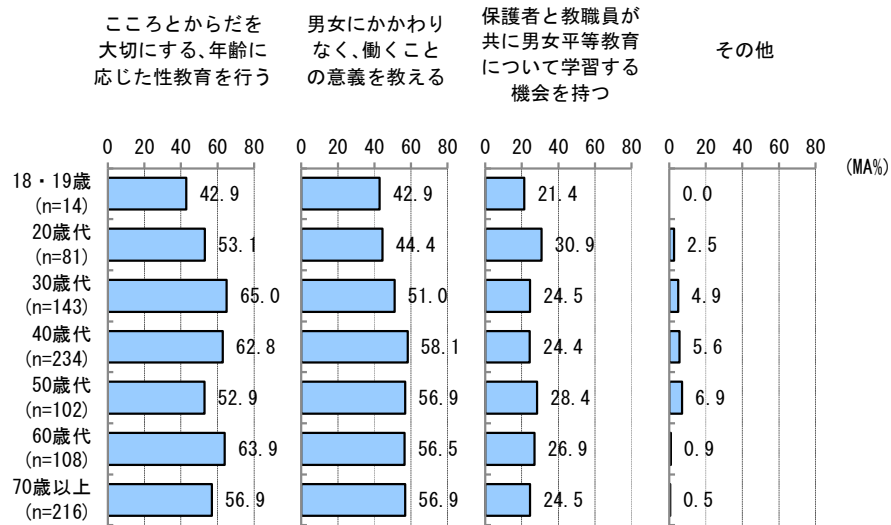
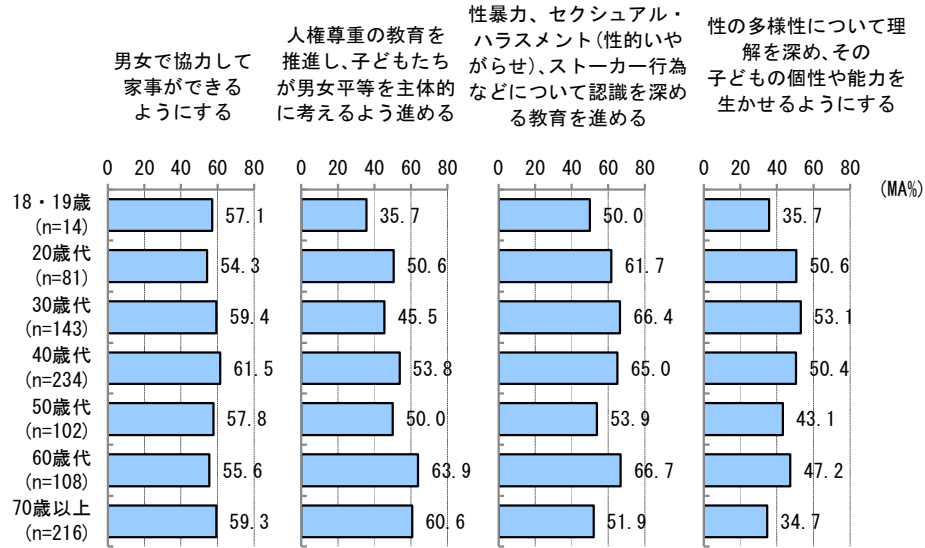


・性別にみると、ほとんどの項目で女性が男性の割合を上回っています。最も差が大きいのは「男女で協力して家事ができるようにする」で、女性は男性よりも15.5ポイント高くなっています。



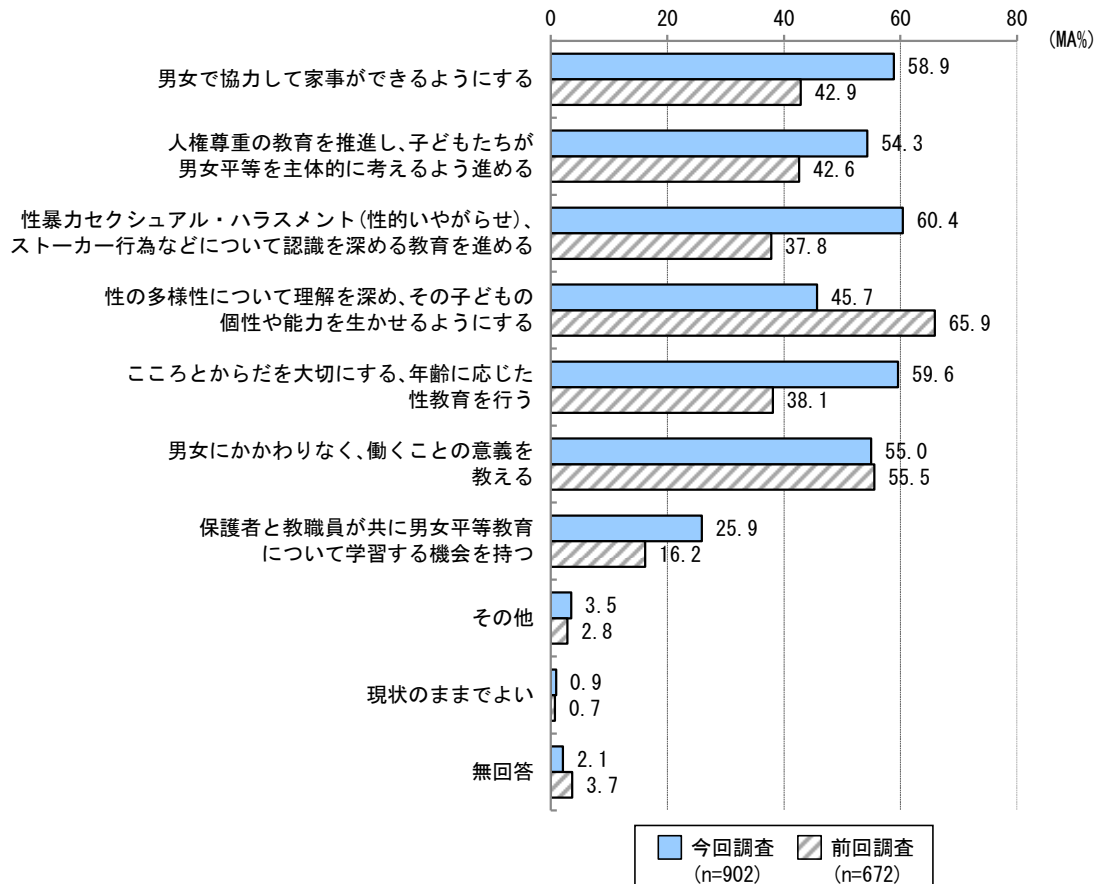
・年代別にみると、全ての年代で「男女で協力して家事ができるようにする」と「性暴力、セクシュアル・ハラスメント(性的いやがらせ)、ストーカー行為などについて認識を深める教育を進める」の割合が50%を超え高くなっています。

・一方で、「保護者と教職員が共に男女平等教育について学習する機会を持つ」と「現状のままでよい」は全ての年代で約30%を下回り、他の項目より低くなっています。



◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「性暴力セクシュアル・ハラスメント(性的いやがらせ)、ストーカー行為などについて認識を深める教育を進める」の割合が22.6ポイント、「こことからだを大切にす、年齢に応じた性教育を行う」の割合が21.5ポイント、「男女で協力して家事ができるようにする」の割合が16.0ポイント、「人権尊重の教育を推進し、子どもたちが男女平等を主体的に考えるよう進める」の割合が11.7ポイント、「保護者と教職員が共に男女平等教育について学習する機会を持つ」の割合が9.7ポイント高くなっています。



※前回調査から選択肢が一部変わっているため、注意が必要です。

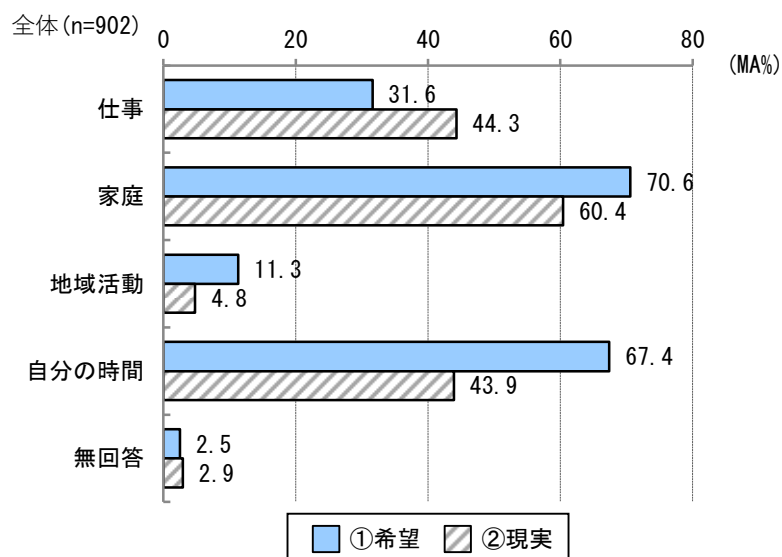
前回調査…「4. 男女にかかわりなく、その子どもの個性や能力を生かせるようにする」

今回調査…「4. 性の多様性について理解を深め、その子どもの個性や能力を生かせるようにする」

問19 生活のなかで大切にしたいこと

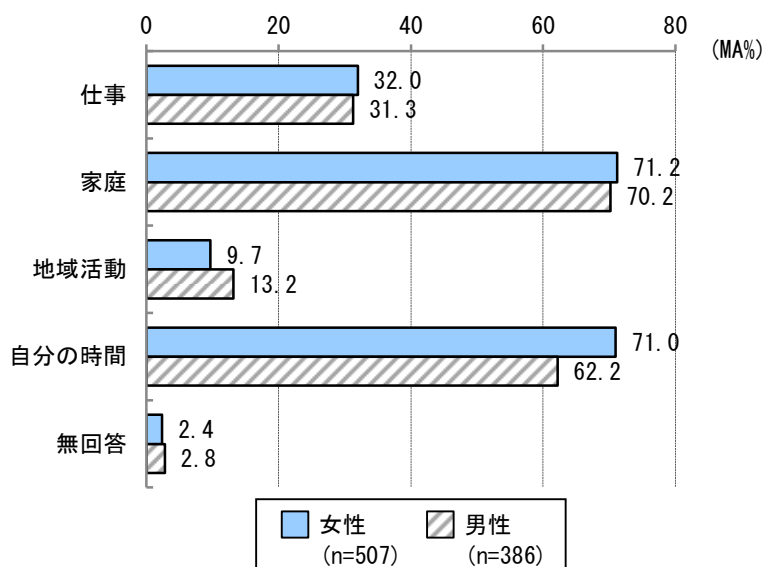
問19 あなたは、生活のなかで、「仕事」「家庭」「地域活動」「自分の時間」で、何を大切にしたいですか。また、現実(現状)では、何を大切にされていますか。(①と②それぞれ〇はいくつでも)

- ・①生活のなかで大切にしたいこと(希望)については、「家庭」が70.6%と最も高く、次いで「自分の時間」が67.4%、「仕事」が31.6%となっています。
- ・②生活のなかで大切にしていること(現実)については、「家庭」が60.4%と最も高く、次いで「仕事」が44.3%、「自分の時間」が43.9%となっています。

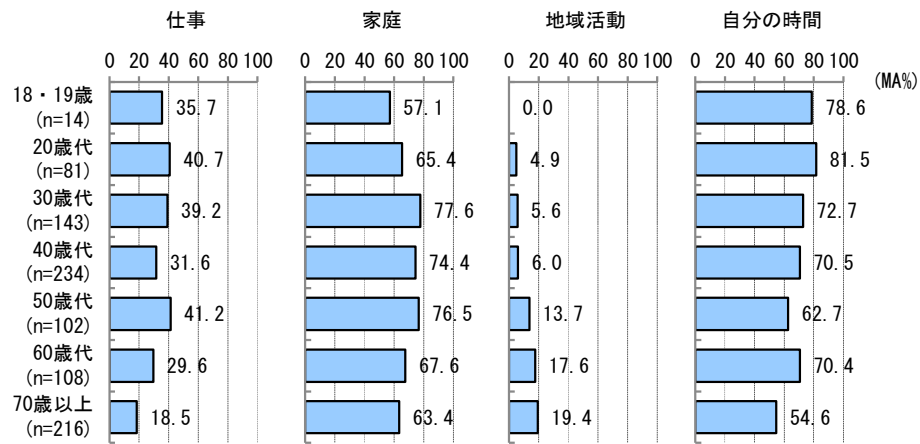


<①生活のなかでたいせつにしたいこと(希望)>

- ・性別にみると、女性は男性よりも「自分の時間」の割合が8.8ポイント高くなっています。

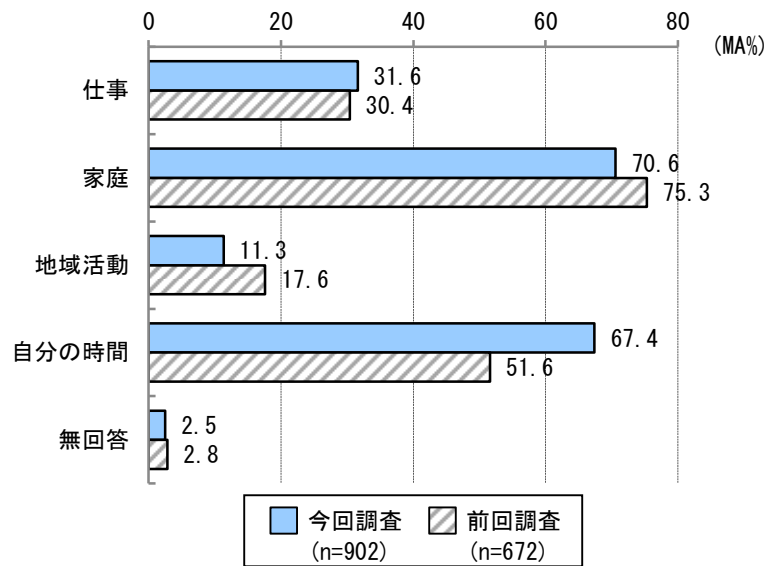


・年代別にみると、全ての年代で「家庭」と「自分の時間」の割合が50%を超え高くなっています。「仕事」は18～50歳代で30%を超えていますが、60～70歳以上では30%を下回り他の年代より低くなっています。また、「地域活動」は全ての年代で20%を下回り他の項目より低くなっています。



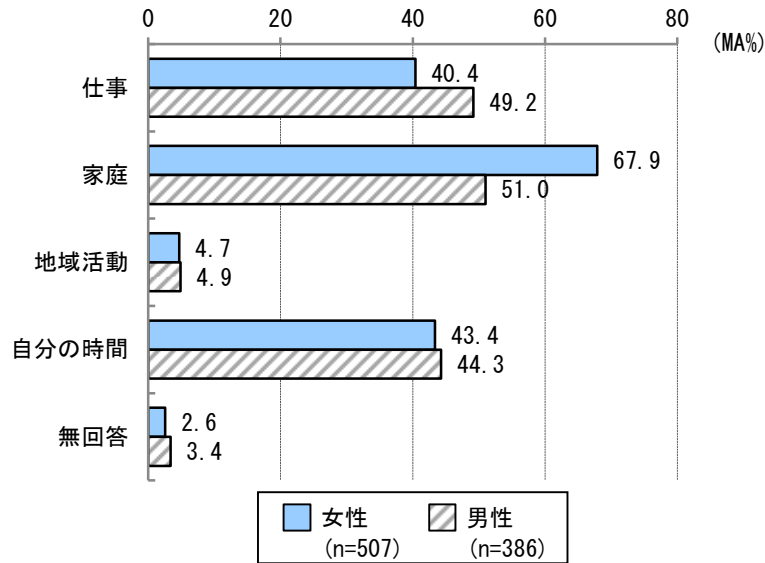
◇ 前回調査との比較

・前回調査と比べると、今回調査は「自分の時間」の割合が15.8ポイント高く、「地域活動」の割合が6.3ポイント低くなっています。

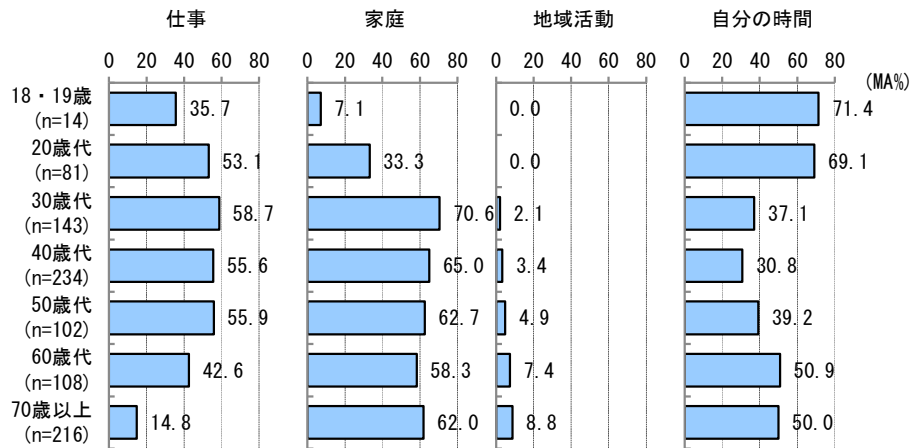


<②生活のなかで大切にしていること(現実)>

・性別にみると、女性は男性よりも「家庭」の割合が16.9ポイント高く、男性は「仕事」の割合が8.8ポイント高くなっています。

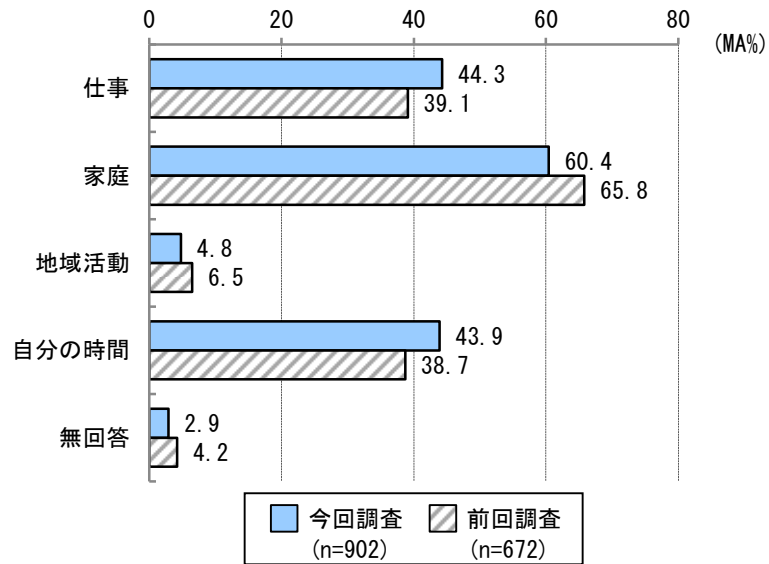


・年代別にみると、20～50歳代で「仕事」の割合が50%を超え高くなっている一方で、18～20歳代、60～70歳以上で「自分の時間」の割合が50%を超え高くなっています。また、30歳以上で「家庭」の割合が約60%を超え高くなっています。「地域活動」は年代が上がるほど高い傾向にあるものの、全ての年代で10%を下回っています。



◇ 前回調査との比較

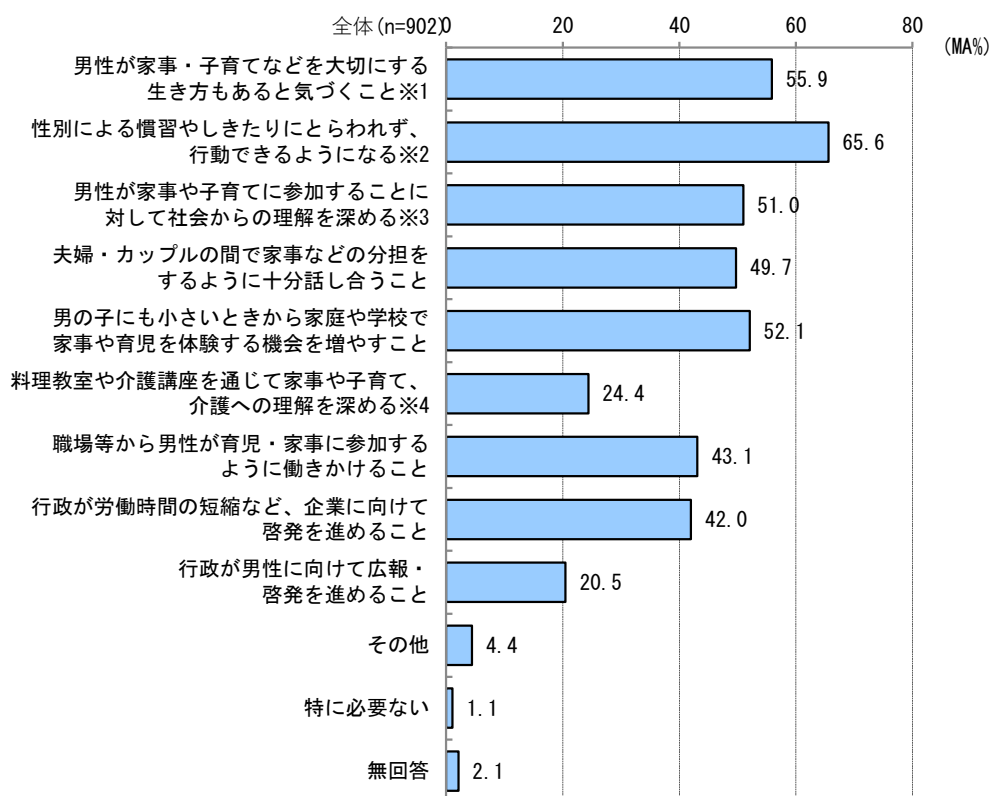
・前回調査と比べると、今回調査は「仕事」と「自分の時間」の割合がそれぞれ5.2ポイント高く、「家庭」の割合が5.4ポイント低くなっています。



問20 今後、男性の家事、子育て、介護への積極的な参加を促進するために必要なこと

問20 今後、男性の家事、子育て、介護などへの積極的な参加を促進していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

・今後、男性の家事、子育て、介護への積極的な参加を促進するために必要なことについては、「性別による慣習やしきたりにとらわれず、行動できるようになる」が65.6%と最も高く、次いで「男性が家事・子育てなどを大切にする生き方もあると気づくこと」が55.9%、「男の子にも小さいときから家庭や学校で家事や育児を体験する機会を増やすこと」が52.1%となっています。



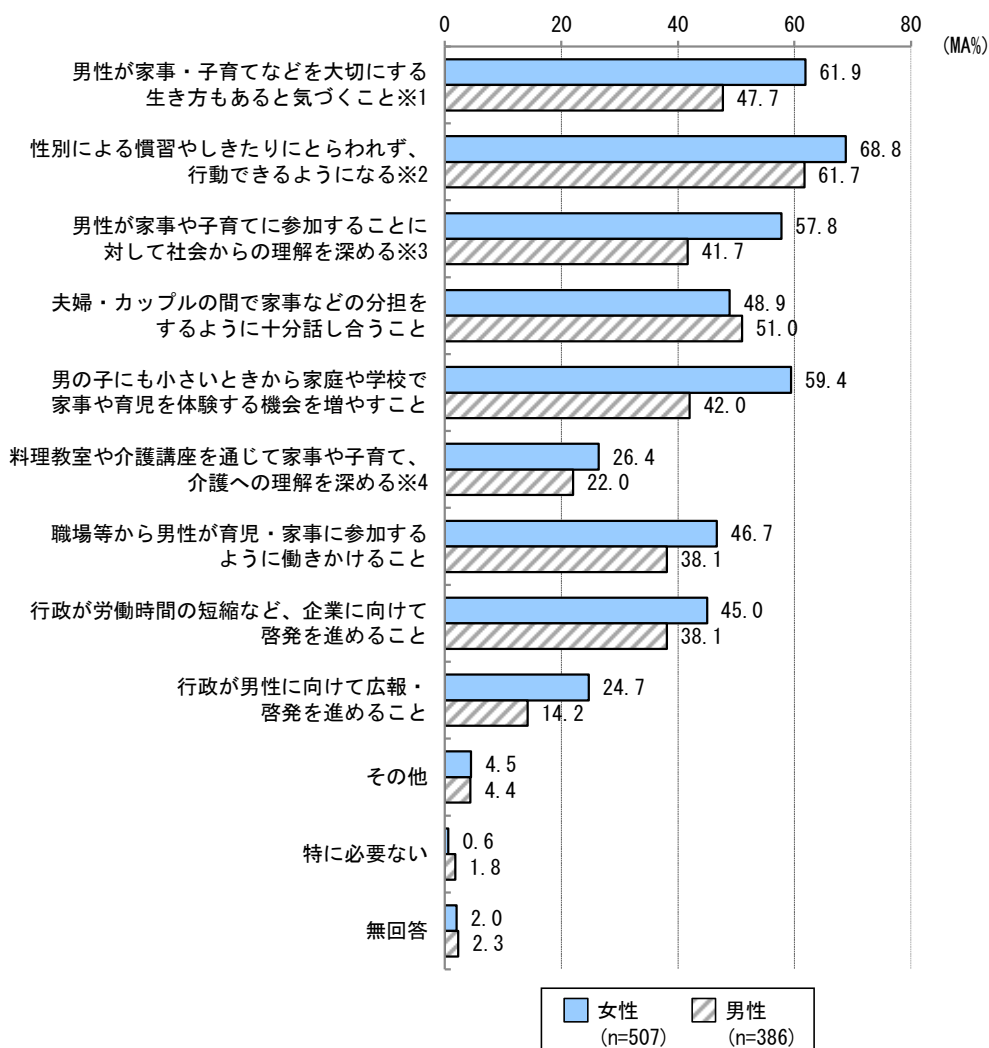
※1－男性自身が家事・子育て・介護などを大切にする生き方・考え方もあることに気づくこと

※2－男性も女性も男女の役割分担についての慣習やしきたりにとらわれずに考え、行動できるようになること

※3－男性が家事、子育て、介護などに参加することについて、社会からの理解を深めること

※4－男性の参加しやすい料理教室や介護講座を通じて、家事や子育て、介護などの理解を深めること

・性別にみると、ほとんどの項目で女性が男性の割合を上回っています。最も差が大きいのは「男の子にも小さいときから家庭や学校で家事や育児を体験する機会を増やすこと」で、女性は男性よりも17.4ポイント高くなっています。



・年代別にみると、全ての年代で「男性も女性も男女の役割分担についての慣習やしきたりにとらわれずに考え、行動できるようになること」の割合が50%を超え高くなっています。一方で、全ての年代で「男性の参加しやすい料理教室や介護講座を通じて、家事や子育て、介護などの理解を深めること」と「行政が男性に向けて広報・啓発を進めること」の割合が30%を下回り低くなっています。

